

縮尺 20 万 分 の 1

土地分類図付属資料

(福 岡 県)

昭和 45 年 3 月

経済企画庁総合開発局

縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料目次

A 土地条件等の概要

1. 地形区分とその性状等の概要	1
2. 表層地質の分布とその性状等の概要	3
3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要	7
4. 土地利用現況等の概要	11

B 統計の部

1. 土地利用現況

1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳	15
(参考) 土地利用現況別面積市町村別内訳(統計に基づくもの)	19
1-2 D. I. D. おおむね 10 万以上の都市の土地利用現況の内訳	23
1-3 地形区分と土地利用現況との関連	24
1-4 標高と土地利用現況との関連	25
1-5 傾斜区分と土地利用現況との関連	26
1-6 土壌統群と土地利用現況との関連	27
1-7 所有形態と土地利用現況との関連	29

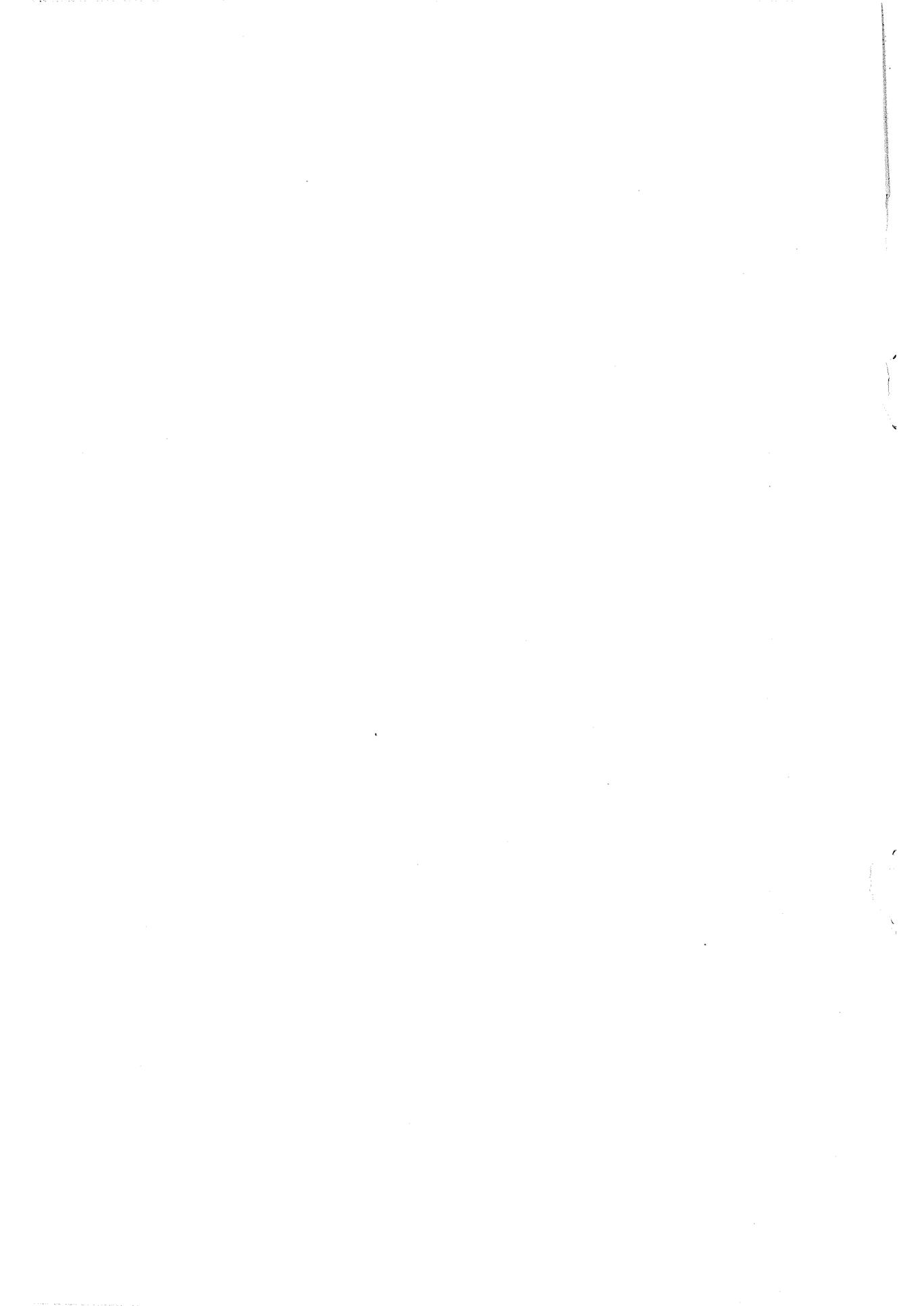
2. 自然的土地条件

2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳	30
2-2 標高別面積市町村別内訳	34
2-3 地形区分別面積市町村別内訳	38
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳	42
2-5 表層地質の性状別分布面積市町村別内訳	46
2-6 土壌統群分布面積市町村別内訳	50
2-7 土壌の性状別分布面積市町村別内訳	54

3. 土地利用可能性分級

3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳	57
3-2 土地利用可能性分級と土地利用現況との関連	61
3-3 土地利用可能性分級と自然条件との関連	
3-3-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	62
3-3-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連	62
3-3-3 土地利用可能性分級と標高との関連	63
3-3-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性等級区分との関連	63
3-4 土地利用可能性分級別主要地域の概要	64
3-5 土地利用可能性分級別団地の内訳	66

↓
以下
余
白



利用者のために

I 編集方針

この附属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と面積統計とに分けられるが、面積統計については、原則としてそれぞれの縮尺20万分の1土地分類図の統計項目に対応した図幅について面積を測定し製表作成したものである。

たとえば、2-1表「傾斜区別面積市町村別内訳」は、「傾斜区分図」(オーバー・レイ)を市町村の行政区画単位の面積測定して作成したものであり、3-3-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」は「土地利用可能性分級図」および「地形分類図」を用い、前者においては、土地利用可能性分級である類地のパターンを、後者においては地形区分のパターンをそれぞれ重ねあわせて面積を測定し、両者の面積的関連を把握して作成したものである。

ただし、1-2表「D・I・D おおむね10万以上の都市の土地利用現況の内訳」および1~7表「所有形態と土地利用現況との関連」は対応した土地分類図を作成しなかつたので各県の統計資料等によつて作成した。

なお、1-1表「土地利用現況別面積」は上記の図上面積を測定して作成した表のほか、別に県の統計資料がある場合は、参考にこれも掲げた。両者の関連示すと次表のとおりである。

統計表作成のために使用した土地分類図等の一覧

統計表の 名称	土地分類図等の 名称	1 地形分類図	2 起伏量・谷密度図	3 傾斜区分図	4 表層地質 (平面的分類図)	5 表層地質 (垂直的分類図)	6 土壌	7 土壌生産力可能性 等級区分図	8 図(土地利用現況図) 土地利用可能性分級	9 土地分 利用級 可能性図	10 標高区 分図	11 都道府県統計資料等
1-1	土地利用現況別面積市町村別内訳								○			(○)
1-2	D・I・D おおむね10万以上の都市の土地利用現況の内訳											○
1-3	地形区分と土地利用現況との関連	○							○			○
1-4	標高と土地利用現況との関連								○		○	
1-5	傾斜区分と土地利用現況との関連			○					○			
1-6	土壌統群と土地利用現況との関連						○		○			
1-7	所有形態と土地利用現況との関連											○
2-1	傾斜区別面積市町村別内訳			○								
2-2	標高別面積市町村別内訳										○	
2-3	地形区別面積市町村別内訳	○										
2-4	表層地質分布面積市町村別内訳				○							
2-5	表層地質の性状別分布面積市町村別内訳					○						
2-6	土壌統群分布面積市町村別内訳						○					
2-7	土壌の性状別分布面積市町村別内訳						○					
3-1	土地利用可能性分級別面積市町村別内訳									○		
3-2	土地利用可能性分級と土地利用現況との関連								○	○		
3-3-1	土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-3-2	土地利用可能性分級と傾斜区分との関連			○						○		
3-3-3	土地利用可能性分級と標高との関連									○	○	
3-3-4	土地利用可能性分級と土壌生産力可能性等級区分との関連							○		○		
3-4	土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-5	土地利用可能性分級別団地の内訳											○

↓
以下余白

1-700

4

II 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、すなわち縮尺 20 万分の 1 の土地分類図の場合には最小図示単位として 1 km² (図上では 5 mm 四方) を原則とし、特殊な場合においても最小径 400 m (図上で 2 mm) を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。とくに、パターンの小さい性格をもつ分類項目にあつては、やや少な目に数値が出る傾向がある。

したがつて、この統計表を各種資料として使用する場合には、項目ごとの絶対値を使用するのではなく、括弧的把握ないし項目の構成比率等を用いるようにされたい。

III 表中の記号について

- 「0」は数値が掲載単位に満たないもの
- 「—」は該当事実のないもの
- 「 」(空白)は編集時において資料がなく不明のもの

IV 県統計等の資料について

ア 市町村別面積

(資料) 福岡県統計課「福岡県勢要覧」昭和 43 年 11 月・建設省国土地理院「全国都道府県市町村面積」と照合一致(浮羽町・吉井町・田主丸町は、郡の面積としては上記資料にあるが三町それぞれの面積は、周辺部落の合併後の面積が未調査であるので当課で調査した面積を用いた)

単位は km² とし単位未満は原則として 4 捨 5 入した。従つて既存資料の数と一致しないものもある。

総面積 4,913 km² の内、市については、まず市部計において 4 捨 5 入し、これに一致するように各市の面積を 4 捨 5 入した。

同様に町村についてもまず郡部の計を求め、次に各郡の面積をこれに一致させ、順次町村面積をも一致するように 4 捨 5 入した。

イ 土地利用現況面積

(資料)

農地 (田・畑・牧草地・樹園地)「県勢要覧・農業センサス・土地概要調書」

草地「県勢要覧・農業センサス」4 捨 5 入の関係で 9 km² となる。6 km² は関係課の資料による。

林地「福岡農林水産統計年報」

人工林 1,455 km² には、人工林伐採跡 23 km² を針葉樹に、及び特殊樹林 2 km² を針葉樹林に含む。

天然林 789 km² には、竹林 114 km² を針葉樹に含む。

未立木地 104 km² には、森林でない原野 35 km² を含む。

採草放牧に利用している土地 28 km² は「農業センサス」による。

その他の 76 km² は森林でない原野 35 km² と、林地の計より差引いた数である。

除地は、県資料「森林計画概要」によつた。

宅地 県統計「土地概要調書」

公共用地その他 総面積より農地・草地・林地・宅地面積を差引いた数である。その主なものは

道 路	105 km ²	飛行場	} 496 km ²
河 川	200 〳	鉄 道	
沼 地	40 〳	公民館	
公 園	8 〳	神 社	
学校用地	26 〳	墓 地	
ボ タ 山	14 〳	史 跡	
ゴルフ場	12 〳	その他	

ウ 土地所有形態別面積

(資料) 1-1表を基に「県公有財産調書・市町村公有用地台帳・国有財産台帳」(北九州財務局・九州地方建設局)

エ D・I・Dおおむね10万以上の都市の土地利用現況面積

(資料) 総理府統計局「昭和40年国勢調査」該当市町村「総合計画調書」

↑
前頁

A 土地条件等の概要

1 地形区分とその性状等の概要

福岡県は、地帯構造からみると西南日本の内帯に属して、中国山地の西方延長部にあたる筑紫山地と火山活動によつて埋積された瀬戸内海陥没部とにわたり、地形・地質ともかなり複雑である。しかし高山は無く、熊本・大分両県境の最高峰で1200mをわずかにこす程度にすぎず、広く分布する筑紫山地はほとんどが500～900m以下で、しかもこれは種々の方向の断層運動によつて多数の地塊群に分裂し、その間に九州最大の筑後川によつて埋積されてできた筑紫(筑後)平野をはじめ大小多数の平野や盆地をいだいて、複雑なモザイク状を呈している。そのため県下における低地の面積はかなり広く、また交通の地形障害も比較的少ない。

5万分1地形図上で計測した起伏量(凡例参照)・傾斜・海拔高度および現地調査や空中写真の判読によつて地形を山地・丘陵・低地その他に分類し、これら諸地形の特色とその分布を中心に地帯構造も加味して次の地形区分に分けた。

1. 1 山 地

1. 1. 1 筑 紫 山 地

古生層とその変質した結晶片岩(変成岩)、中生層およびこれらを貫く花崗岩よりなる。現在の地形は古第三紀層堆積後長期にわたつて侵食をうけ準平原化が進んだ後に生じた種々の方向の断層運動によつて左右されている。その結果、筑紫山地は北東端にある傾動地塊の企救山地(I-A-1-C)(最高598m)から、カルスト地形の平尾台(400～600m前後)を含む貫山地(I-A-1-b)(最高712m)、北部に洞海地溝があつて若松半島の地塁の石峰山地(I-A-1-d)を分離する福智山地(I-A-1-a)(最高900m、平均500～700m)、県の中央を北西から南東へ走り福岡県を二分している比較的大きな三郡山地(I-A-2)(最高978m、平均600～900m)を経て、西端の佐賀県境を東西に40km以上も走る隆起準平原状の地塁で筑紫山地中最も高大な背振山地(I-A-3)(最高1,055m、平均800～900m)まで、方向、大きさ、高度を異にする多くの地塊に断裂している。各地塊は頂部に準平原遺物の緩斜面をもつ早壮年地形を呈し、平野との境はかなり明瞭で直線的な山麓線をもつものが多く、西部にあるものほど高度を増す傾向がみられる。

1. 1. 2 英彦山・古処山地

1,000～1,200m級の山が集まつて、次の釈迦ヶ岳山地(I-C-2)とともに、県の最高地域を形成し県林業の中心となつている。大分県に接する東半は、新第三紀に噴出した熔岩(安山岩類と凝灰質角礫岩)の台地が開析されたもので、英彦山(1200m)・釈迦ヶ岳(844m)・障子ヶ岳(940m)・岳滅鬼山(1037m)・鷹ノ巣山(979m)・犬ヶ岳(1131m)など、奇岩怪峰に富むメサやピュートが多数集まり、広く国定公園に指定されている。西部は、馬見山(978m)・屏山(927m)・古処山(862m)など、東部よりやや高度の小さい壮年山地で、おもに変成岩および花崗岩からなり、古処山頂との他に石灰岩がレンズ状に介在している。

1. 1. 3 筑 後 山 地

大部分が変成岩からなる水繩(耳納)山地(I-C-1)(最高803m)は、典型的な傾動地塊で、北側の筑後川中流平野(III-D-1)に松山～伊万里線の一部をなす見事な断層崖で臨むため「屏風山」ともよばれ、矢部川流域の南側は緩斜面になつている。釈迦ヶ丘山地(I-C-2)は、先の英彦山・古処山地(I-B)の東半と同じく開析溶岩地台で、安山岩類および凝灰質角礫岩からなり、矢部川上流に日向神溪の見事な峡谷が発達している。南西部の筑肥山地(I-C-3)は、400～450m前後の低い山地で、おもに変成岩からなる。水繩山地南斜面の茶栽培、釈迦ヶ丘山地の杉植林、筑肥山地のミカン栽培など、筑後山地の土地利用は、県下の山地のうちで最も高度に進んでいる。

1. 2 丘 陵 地

南端の三池丘陵(Ⅱ-F)を除き、すべて県の北半に集中している丘陵地は、その特色から二種に大別できる。第一は、筑紫山地(Ⅰ-A)の分離丘陵であつて、最高は海拔200~300m前後に達し、おもに花崗岩からなる。第二は、筑紫山地と構成する比較的古い岩石内部の地溝に堆積した豊富な石炭層を随所に含む第三紀層の丘陵で、海拔100m前後、円味をおびた満壮年期ないし老年期の地形を呈している。

宗像(Ⅱ-A)・立花(Ⅱ-C)・四王寺(Ⅱ-D)・糸島(Ⅱ-E)の諸丘陵が前者に属し、いずれも近年ミカンの新植が盛んであり、また福岡平野の周辺では宅地造成もかなり進められている。後者は筑豊丘陵群(Ⅱ-A)と三池丘陵(Ⅱ-F)とであり、とくに筑豊丘陵群は遠賀川流域に広く分布して筑豊炭田地帯の地形を特色づけ、田川の市街地や外くの炭鉱住宅街を立地させているが、全般にせき悪林地であつて土地利用はおくれている。

1. 3 平 野

県民生活の主舞台となつている部分で、次にみる四区分の各平野は、県内の四大人文地域とはほぼ一致する。

1. 3. 1 筑 豊 平 野

遠賀川流域に発達し、直方を境にして上流と下流とでは性質をやや異にする。下流の遠賀川低地(Ⅲ-A-1)はラグーンの埋積されたきわめて低湿な直方低地(Ⅲ-A-1-a)と右岸福智山麓の洪積台地(Ⅲ-A-1-b)とからなる。上流の若宮盆地(Ⅲ-A-2)・田川盆地(Ⅲ-A-3)・飯塚盆地(Ⅲ-A-4)の諸盆地は、前者よりもやや高燥な三角洲性の谷底平野と河岸段丘ないし台地とからなる。上下流域とも、低地は古くから開かれた水田地帯であるが、石炭採掘による陥落などの激しい鉱害を広く受けている。

1. 3. 2 豊 前 平 野

北九州工業地帯とその後背地域。北九州市の主要部を占める小倉平野(Ⅲ-B-1)は、紫川や竹馬川の小三角州を主とし、小倉区の市街地がのつている紫川低地(Ⅲ-B-1-a)と、洞海湾から響灘の沿岸にかけて、大工場群と若松・戸畑両区市街地の主要部とが立地する北九州埋立地(Ⅲ-B-1-b)とからなる。周防灘沿岸の豊前海岸平野(Ⅲ-B-2)は、今川・祓川などの沖積した低湿な京築低地(Ⅲ-B-2-a)、果樹園も開かれている勝山(Ⅲ-B-2-b)、京築(Ⅲ-B-2-c)の両洪積台地、高燥な岩岳川開析扇状地(Ⅲ-B-2-d)、および比較的新しい臨海工場用地の豊前海岸埋立地(Ⅲ-B-2-e)に分れる。

1. 3. 3 福 岡 平 野

大陸貿易で栄えた古い商業町の歴史をもち、現在は九州の管理中枢都市となつている福岡市を中心とする地域。福岡低地(Ⅲ-C-1)は、福岡市街地の主要部が立地する那珂・室見・石堂・多々良などの諸川が沖積した低湿な三角州を中心とする博多湾岸低地(Ⅲ-C-1-a)、その背後のやや高い春日原(Ⅲ-C-1-c)・粕屋(Ⅲ-C-1-d)・福岡(Ⅲ-C-1-e)の主として洪積層の諸台地、および室見川扇状地(Ⅲ-C-1-b)などからなり、全体として博多湾を中心とする半円型をなし、中心から周辺に向つて階段状に高くなつている。釣川流域の宗像盆地(Ⅲ-C-2)では、周辺丘陵地に近年大規模な宅地造成が進められている。西部の糸島平野(Ⅲ-C-3)は、古糸島水道が埋積されて糸島半島を歴史時代に入つてから陸繋化した低湿な中通り低地(Ⅲ-C-3-a)と良質米を産する高燥な雷山・瑞梅寺川扇状地(Ⅲ-C-3-b)とに分れる。

1. 3. 4 筑 紫 平 野(筑 後 平 野)

瀬戸内海陥没の西方延長にあたる有明海の湾奥部が、九州最大の筑後川や矢部川その他の諸河川の運搬してきた土砂で埋められ、一部人工の干拓も加わつてできた九州最大の平野で福岡・佐賀両県にまたがり、福岡県

側を一般に筑後平野とよぶ。筑後平野は筑後川が流路を南西に急転する久留米・鳥栖の狭隘部を境に筑後川中流平野(Ⅲ-D-1)と南筑平野(Ⅲ-D-2)とに大別される。ほぼ正三角形の前者は北野平野あるいは両筑平野ともよばれ、筑後川本流の氾濫原で、自然堤防以外は低湿な筑後川中流低地(Ⅲ-D-1-a)、筑後川が大分県境の夜明狭谷から平野に出たところに形成された扇状地(Ⅲ-D-1-b)、小石原・佐田両川が形成し上記の本流氾濫原(Ⅲ-D-1-a)と数mの崖で接する広い小石原・佐田川開析扇状地(Ⅲ-D-1-c)、断層崖のふもとに形成された果樹や苗木生産の活発な筑後川南岸の耳納山麓複合扇状地(Ⅲ-D-1-d)などの諸部分からなる。

下流の南筑平野は、きわめて低湿でクルーク(堀)網の発達した筑後・矢部川低地(Ⅲ-D-2-a)、鱗状に並ぶ多数の堤防列が特異な景観を呈するかなり広い有明海干拓地(Ⅲ-D-2-b)、緩傾斜で水田化されている矢部川扇状地(Ⅲ-D-2-c)、水繩(耳納)山地(I-C-1)の西端から緩かに西へ傾斜して上記の低地(Ⅲ-D-2-a)と数十cmの比高で接する洪積層台地の高良台(Ⅲ-D-2-d)などに分れる。筑後平野は、生産性の高い水田農業を中心に、蘭草の栽培と加工、果樹・野菜・苗木の栽培、これらの零細農業経営と有機的に結合した久留米がすり・和紙・木工その他きわめて雑多な小商品生産がきわめて活発であり、人口密度の高いユニークな農村地帯を展開している。

(土井仙吉)

2 表層地質の分布とその性状等の概要

2.1 表層地質の分布について

福岡県内にみられる主な地質を下位のもの(古いもの)から列挙すると、

- A. 古生層および緑色火成岩類
- B. 中生層
- C. 花崗岩類・玢岩類・斑岩類
- D. 第三紀層
- E. 安山岩類・玄武岩類
- F. 第四紀層

に分けられる。

2.1.1 古生層および緑色火成岩類

古生層は変成度の差異によつて、(1)変成度の弱い相田層およびその相当層として一括される古生層と、(2)構造上これよりおそらく古期のもつとみられる田川変成岩類、更に(3)変成は進んでいるが、相田相当層と層序を等しくしているとみられる三郡変成岩類とに分たれる。

弱変成の古生層は北九州市域に広く、かつ代表的に発達しており、上・中・下の3層群に分けられる。上部層群は厚い石灰岩層からなつており、平尾台に代表的にみられる。中部層群は構造上この石灰岩層の下位にあつて、砂岩・粘板岩・珪質岩および凝灰質粘板岩を主とし、紡鐘虫化石を産するレンズ状石灰岩の小岩体を挟んでいる。下部層群はこの中部層群と構成岩石は殆んど似通つたものであるが砂岩量がへり、黒色粘板岩が多くなり、かつその上部は緑黒色の変斑礫岩様岩・変閃緑岩様岩というようないわゆる緑色岩類が著しく挟まれている。

上述の上部層群は恒見・標式地の平尾台・香春岳・船尾と断層によつてへだてられながらも西に延びている。中部層群は企救半島から平尾台北側・頂吉南城を経て八木山々塊南東部へと、また下部層群も企救半島基部から頂吉以北の地区にのび、更に八木山々塊東部へとそれぞれ上部層群と同様に断層および貫入した花崗岩類によつて分断されながらも連続し、更にその西方ではそれぞれ三郡変成岩類に移化している。

三郡変成岩類は上・中・下の3部に分けられているが、その上部は弱変成古生層の中部層群にあたるもので、上半は石灰石・石英片岩を挟む千枚岩が主部をなし、花崗岩に近接する部分には縞状黒雲母ホルンフェルス・石英黒雲母ホルンフェルスが多く、下半には凝灰岩から変成した緑色片岩が頻りに挟まれる。中部は弱変成古生層の下部層群上部にあたるもので、上半には石灰石・石英片岩の小岩体を挟んではいるが全般的に緑色岩類の発達が著しい。下部は泥質岩源の片岩の多い緑色片岩からなっており、花崗岩に近い所ではホルンフェルス化が進んでいる。

田川変成岩類は弱変成古生層や三郡変成岩類よりも一層泥質源のものが多く、千枚岩・雲母片岩が発達し、中に黒色砂質片岩・緑色片岩をも挟んでおり、一部には石灰岩層の発達がある。

2. 1. 2 中 生 層

県内にみられる中生層は関門層群として一括されている白亜紀前期から後期にまたがる一連の地層（下部：脇野垂層群，上部：下関亜層群）および白亜紀後期の火成活動に伴う入幡層とであつて、分布は県の北部に限られている。

脇野垂層群は模式地が鞍手郡若宮町脇野地区であり、ここでは化石・岩相によつて4層に分けられているが、全般的にもこれが適用できる。厚さは1,000m～1,500mで最下部に石灰岩礫をもつ礫岩の発達があるほか、下部に紫赤色を呈する岩層を挟んでいる。全般的には凝灰質の砂岩、頁岩からなっており、中に砂岩・頁岩・礫岩を混えている。

下関亜層群は著しい火山性碎屑物からなり、火山質礫岩・凝灰質砂岩・頁岩・凝灰岩のほか安山岩熔岩が厚く発達している地層でこの亜層群中にも特有な紫赤色を呈する岩層の発達がある。分布地域は洞海湾をかこむ地域と赤間地方の孔大寺山麓とである。

2. 1. 3 花崗岩類・玢岩類・斑岩類

花崗岩類は石英・長石・雲母を含み、花崗岩類と呼んだものと、黒雲母を含み角閃石をも含み中性長石をも含んだ花崗閃緑岩類と呼んだものとに大別できる。

花崗岩類は更に細別されていて、早良(主発達地：福岡・粕屋南部)・嘉穂(飯塚西方)・勝山(行橋西方)・油須原(油須原東方)・真崎(真崎・添田—油須原)・深江(深江の1部)の6種に、花崗閃緑岩類は平尾(行橋周縁・春香岳西・志賀島)・北崎(北崎—残島・福岡一帯)・鞍手(若宮町周縁)・糸島(糸島郡一帯)・朝倉(古処山北方)の5種に分けられている。このうち糸島花崗閃緑岩と深江花崗岩とはともに鉾物がある方向にならび、縞状にみえるので、この2つを一括して縞状構造をもつ花崗岩類としている。

玢岩類は北九州市域の中生層に伴つてみられ、角閃石の斑島の著しい角閃玢岩・石基部の少い閃緑玢岩・細粒の微閃緑岩質玢岩・石英をもつ石英閃緑岩などがある。

斑岩は各地で小規模の岩脈をなして中・古生層を貫いている。玢岩中にも貫入しているので玢岩より後期の生成とみられる。また1部の石英斑岩は多少とも変質を受けていることからみて、花崗岩類より前に生成したものとみられる。

2. 1. 4 第 三 紀 層

第三紀層にはいわゆる九州の炭田群をつくつている古第三紀層と亜炭(褐炭)を含んでいる新第三紀層とがある。

古第三紀層は前述のように筑豊・小倉・宗像・福岡(粕屋炭田を含む)・朝倉および三池の諸炭田をつくつている。何れも砂岩・頁岩を主とし、礫岩を夾むものであるが、三池・朝倉両炭田を除いた他の炭田では凝灰質の岩層が多い。この古第三紀層は大別して下部の不知火統、上部の玄海統に分けられている。前者は更に下部から天草階と有明階、直方階に分けられている。天草階、有明階は三池・朝倉両炭田のみにみられ前者は紫赤色の岩層を主とする地層であり、後者は両炭田における主要夾炭層でアルコーズ砂岩と頁岩からなり石炭層を

夾んでいる。直方階は、三池・朝倉両炭田では下部に海緑石を含む砂岩の発達がある他上部も一部をのぞいて殆んど海成の地層であるがこの両炭田と小倉炭田を除いた他の炭田ではこれが主夾炭層の一つとなっている。玄海統も下部の大辻階と上部の筑紫階に分たれるが、大辻階上部も亦筑豊・朝倉・福岡³炭田の主要夾炭層となっており筑紫階は純海成の地層で海棲の貝化石を含んでいる。

新第三紀層は久留米南部と黒木盆地にみられ八女層群の名で一括されており下部は黒木盆地にみられ黒木層と呼ばれ、上部は久留米南部丘陵にみられ久留米層と呼ばれている。前者の下部は淡青色の淤泥岩が主体で砂岩を夾んでおり、最下部に亜炭層がある。上部は灰白色凝灰岩を主体とするものである。上層の久留米層の下部は青灰色の淤泥岩で上部は淡青白色の砂岩からなっている。上部の上半に亜炭層をもっている。

この他新第三紀層の凝灰岩層が新第三紀熔岩Ⅱの角礫岩の中に夾まれている。

2. 1. 5 安山岩類および玄武岩

安山岩類は主として大分・熊本両県との県境一帯に広く発達しており、新第三紀熔岩Ⅱとした黒色～灰黒色安山岩からなるものと、新第三紀熔岩Ⅰとした白色粗粒の安山岩；変朽安山岩化作用を受け中に鯛生・星野鉦山のように金鉍脈を胚胎している緑色変朽安山岩化凝灰角礫岩・耶馬溪熔岩として一括される凝灰岩角礫岩などがある他、阿蘇熔岩と呼ばれる熔結熔岩・火山灰が県南から福岡市南部までみられる。

新第三紀安山岩Ⅱとしたものは橄欖石・輝石・角閃石をそれぞれ含んでいて橄欖輝石安山岩・複輝石安山岩・角閃複輝石安山岩などがあるこれに反し新第三紀熔岩Ⅰとしたものは、日向神に代表的にみられる角閃安山岩であつて日向神熔岩の名で呼ばれている。

玄武岩は、洞海湾南岸・折尾西北・津屋崎・残島・今津と県北部の海岸に近い部分の狭小の地にみられ、他筑豊炭田南部の小地域にみられる。

2. 1. 6 第四紀層

洪積層は砂礫を主とし、段丘をなすが火山灰をも含んでいる。筑豊炭田の海岸部には、首藤によつて正津が浜と呼ばれる石灰質砂層を主としシルト・礫質砂をはさむものがあり、福岡市周縁部・筑紫部・行橋附近にはよく発達がみられ、この他福岡周辺と筑後部については、浦田によつて春日面・須玖面・日佐面と呼ばれる3段の平坦面があり、それぞれの標高は60m・30m・4～15mである。八女丘陵の上段は春日面、下段は須玖面、久留米市街をのせる平坦面は日佐面に対比されている。

阿蘇熔岩は J₂ 時代のもので、日佐面上にある。

沖積層は、砂・礫・粘土・淤泥よりなるが、玄海灘側の海岸部では砂丘の発達が著しく海の中道のような砂嘴の発達がある

(松下久道)

2. 2 垂直的分類について

2. 2. 1 風化状態

表層地質調査作業規程準則にふくまれている風化状態の概念は、次のようである。岩石が二次的細片化・粘土化をうけている状態で、岩とよべない程度の軟かさをもつた岩片を限度とする。半風化状態とは節理や割目にそつて風化がすすみ、それに囲こまれた内部では岩とよべる程度の硬さをもっている状態である。風化殻は風化残積物および崩積物からなるもので、小分布の崖錐ないし崩落物も風化殻とする。調査対象は団結堆積物・固結岩石が厚く分布する地域とし、風化状態は風化殻の深度として表現することになっている。

以上の分類基準によると、現在では風化・未風化の判定には困難を感じる場合がしばしばあり、この調査では更に便宜的な単純な基準におきかえて作業せざるをえなかつた。具体的には、風化岩石の固結程度・組織の残存程度等の指標として、掘さく作業におけるブルドーザーの掘さく可能範囲をとつた。リッパまたはダイ

ナマイトを使用する方が有利なものは未風化岩とした。表層地質調査準則中の「岩のかたさ」の分類のうち「はなはだやわらかい」の階級にほぼ相当するもので、本来の風化とは意味がことなるが、野外で肉眼的にみとめられる岩石の特性として用語を使い営力にもとづく成因的定義とは限らない、という趣旨からすればある程度満足されるものであろう。したがって、新期堆積物で固結程度の弱いものは、風化・未風化にかかわらず風化岩としてとりあつた。

風化状態の調査を主とした既存資料は皆無であり、作業は道路・採石現場・土木建設現場等の露頭観察のみによつた。以上のような基準にしたがつて県下400ヶ所の露頭について観察した岩石別の風化殻の厚さを α (約3m以浅)浅い・ β (約3~10m)中位・ γ (約10m以深)深いに分けてみると第1表ようになる。

このような構成岩石による風化深度の分け方では、深さにバラツキが大きく、一義的に岩石毎に風化の深さをとめることは無意味のようにも思われる。風化状態の区分の境界は地形で決定され、構成基岩は二義的であるという考え方があるが、20万分の1縮尺図に地形要素を加えて風化深度区分をおこなうことが妥当かどうかも一つの課題である。この調査では、さしあつて風化殻の深さとしては第1表により、各岩石が示した最多風化深度を代表深度としてとり、これを図上に示すことにした。そのため、これは岩石風化の全体的傾向を示したものにすぎない。地域性・地形性は無視されている。したがって一般的には、V字谷・海岸・離島・山頂等の傾斜が急で起伏量の大きなところでは、これより浅い傾向があり、台地・丘陵等の傾斜がゆるやかで起伏量が小さいところでは、これより深いことが多い。

県内に分布する。各岩層における風化状態の一般的傾向は次のとおりである。

赤色土 北九州に特徴的な赤色土化の深さは岩石によつてちがつているように思われる。一般には浅く3m以内であるが、時に10mより深いこともある。うへの風化殻基準とは一致しない。

洪積層・新第三紀層 赤色土化作用をうけないものは、ほとんど未風化岩とすべきであろうが、ここでは掘さく作業の難易を基準として風化が深いとした。

古第三紀層 泥岩が優勢なとき風化しやすいが、砂岩は抵抗性が強く、地表附近では選択風化がおこなわれやすい。また古第三紀層の分布する区域は、ほとんど地下で石炭採掘がおこなわれ、その地層の変形移動等による風化の助長も考えられる。

中生層・古生層 片岩類も含まれた。岩石の種類によつて風化の度合いがちがうことは、露頭の選択風化状況にしばしばみられるが、一般的には砂岩質のものが風化しにくいと云へる程度であろう。中生層では風化深度の浅いものが多いが、戸畑・八幡南方で割合に深く、火山性の下関層群は風化が進みやすいようである。

また南部の広川・矢部川上流地域の古生層中には、地すべり地が多く、風化深度も深い傾向がある。

石炭岩・蛇紋岩・安山岩玄武岩 露頭観察の範囲ではいずれも風化深度は浅い。

花崗岩 非常に深い。風化深度について、傾斜・起伏量等の地形的要素との関連が強いことがわかる。

凝灰岩 第三紀・第四紀の火山性碎屑岩類を含まれた。岩石の種類が多く、硬軟の範囲も広いが、掘さく難易の点からみれば、中位か浅い。

熔結凝灰岩 阿蘇噴出物である。凝灰岩と同様に岩相の変化がいちじるしいが、風化深度中位として表示した。

(宇野一治)

第1表

岩石の種類	風化深度がわかるもの			風化下限のわからないもの			代表風化深度
	露頭個数	深度別個数	深度別%	露頭個数	深度別個数	深度別%	
沖・洪積層	3	α β γ	3 100	14	α +2 β +12 γ +6	14 86 100	γ
新第三紀層	2	α β γ	2 100	4	γ +2 β +4 γ +0	100	γ

古第三紀層	55	α β γ	10 32 13	18 58 24	9	$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$	9	100	β
中生層	33	α β γ	17 11 5	52 33 15	5	$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$	5	100	α
古生層	135	α β γ	64 64 7	47 47 5	2	$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$	1 1	50 50	$\alpha \sim \beta$
石灰岩	6	α β γ	5 1	83 17	1	$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$	1	100	α
蛇紋岩	4	α β γ	4	100		$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$			α
安山岩	3	α β γ	3	100		$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$			α
玄武岩	1	α β γ	1	100		$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$			α
花崗岩	89	α β γ	13 21 55	15 24 62	14	$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$	14	100	γ
凝灰岩	14	α β γ	6 7 1	43 50 7	1	$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$	1	100	β
溶結凝灰岩	3	α β γ	1 1 1	33 33 33		$\alpha+$ $\beta+$ $\gamma+$			β
計	348				52				

3 土壤統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要

福岡県における山地・丘陵地・台地・低地の土壤は、大土壤群で10、土壤統群で23に分類され、その内訳は次表のとおりである。

土壤統群一覧表

大土壤群	土壤統群
岩石地 未熟土	岩石地 残積性未熟土壤
	砂丘未熟土壤
黒ボク土	黒ボク土壤
	多湿黒ボク土壤
	淡色黒ボク土壤

大 土 壤 群	土 壤 統 群
褐 色 森 林 土	湿性褐色森林土壤 褐色森林土壤 褐色森林土壤(黄褐色) 乾性褐色森林土壤(黄褐色系) 乾性褐色森林土壤(赤褐色系)
赤 黄 色 土	赤 色 土 壤 黄 色 土 壤 暗 赤 色 土 壤
褐 色 低 地 土 灰 色 低 地 土	褐色低地土壤 細粒灰色低地土壤 灰色低地土壤 粗粒灰色低地土壤
グ ラ イ 土	細粒グライ土壤 グ ラ イ 土 壤 粗粒グライ土壤
泥 炭 土 復 旧 田	低位泥炭土壤 鉋 害 復 旧 田

また、土壤統群の分布および、それと地形・地質・土地利用との関連を説明すれば次記のとおりである。

3. 1 山 地 の 土 壤

一般的な傾向として、乾燥環境である山頂・尾根筋付近と、山腹緩斜面の凸部に、赤黄色土あるいは火山灰質(細粒ないしは植質)の古土壤母材が出現し、それ以外の開析急斜面には、通気・透水性が良好で礫質な新時代の母材が分布している。このため、乾性土壤の殆んどが、赤褐色ないしは黄褐色の森林土壤として、斜面の上部に出現し、また、適潤土壤については、斜面上部に近接するものが黄褐色系、それより下部のものが新時代母材を基調とした普通の褐色森林土壤として分布している。そして、湿性土壤は、一部の準平原状の凹形緩斜部等を除いては、古土壤母材の影響が少い湿性褐色森林土壤として出現することになる。

このような、一連の斜面上で乾・適・湿性の各土壤が出現する割合は、その斜面のおかれている降水・蒸発等の水分気候環境と、斜面の属する山の形態・傾斜・起伏規模によつて異なっており、降水量に恵まれ、起伏量の豊かな山地では、相対的に湿性土壤が広く分布し、逆に降水量が少く、起伏に乏しい鈍形の山地では、斜面全体に乾性土壤が優占するようになる。

福岡県の場合は、海岸地帯から内部に入り、海拔高度の大きい山岳奥地に移行するほど、起伏量と開析量を増大する傾向があり、一方、これに伴つて降水量も増加している。このため、海岸や平野部の周辺から山地に移行するにつれて、赤色系の乾性褐色森林土壤の分布が減り、褐色森林土壤(黄褐色系)、さらには褐色森林土壤の占める割合が増えるのが特色となつている。そして、これが、更に起伏をまし、高い降水量の地域に移行すると、褐色森林土壤と湿性褐色森林土壤が優占するようになる。

このような分布傾向は、中部の英彦山・古処山地や、南部の釈迦岳を中心とした筑後山地では強くあらわれているが、北部の背振山地から北に派生する支脈や、三郡山地・福智山地の各西北面では、玄海灘から吹きよせる北西常風の影響を強くうけるためか、この傾向が弱く、起伏・高度にかゝらず、傾乾性の土壤が出現している。

また、地質的には、礫に乏しい花崗岩・凝灰岩・第三紀頁岩の山地では、豊満な崩積土面の分布を欠き、ために、傾乾性の土壤が相対的に大きな拡りを示している。

山間部の谷底平坦面は、林業的には生産性の高い湿性土壤が分布しているが、現在は水田として利用され、主として粗粒灰色低地土壤が出現している。これとは反対に、低山地の尾根筋(赤褐色ないしは黄褐色の乾性褐色森林土壤が分布)では、最近、果樹園の開園が広く行われ、腐植層を剥いだ園地には人工改変土壤としての赤色土壤ないしは黄色土壤が新たに分布している。

3. 2 丘陵地の土壌

各地域の山地・山塊の周辺と、海岸近接地や半島部には、いずれも丘陵地が分布している。丘陵地は谷密度が高く、かなり開析が進んだ状態にあるが、その歴史が古く、加えて、比高が小さいため、新時代に属する侵蝕開析斜面は余り大きくない。従つて、土壌母材としては、古い生成の風化物が残留する傾向が強く、埴質で堅密な土壌層序を示すものが多い。(後記の台地ほどの広い分布は示さないが、幅の広い尾根筋や頂部、中腹の緩斜面には、同じく赤色土層が見出され、土壌母材として強い影響を及ぼしている)。特に第三紀層の頁岩分布個所(筑豊平野周辺)、ついで、凝灰質の開析台地丘陵(豊前海岸周辺)、埴質深層風化の性格をおびた花崗岩丘陵(各平野の周辺)においては、理化学性が劣る土壌が多い。

丘陵地の大部分が、都市・炭坑に近接するため、土壌表層のA・B層の人為的流失が著しく、加えて、その地域の大部分が年降水量1700mm以下の植生発達には余り良好でない環境下にあるため、土壌の復旧に必要な有機物の供給も乏しく、侵蝕に起因する未熟土壌が広く出現している。

全般として、赤黄色土系の未熟土壌・乾性褐色森林土壌(赤褐色及び黄褐色)が分布の主体を占め、褐色森林土壌は、やや起伏をました低山性の丘陵地以外には見出されない。

赤褐色ないしは黄褐色の乾性褐色森林土壌が分布する尾根筋あるいは中腹緩斜面では、最近、表層の削剝を伴う人工改変が行われ、果樹園に利用されているが、そこには人工改変土壌としての黄色土壌(時に赤色土壌)が出現している。これに対して、相対的に林木生長に対する自然生産力の大きい褐色森林土壌の分布地域は、林業地として利用されている。

(竹下敬司)

3. 3 台地・低地の土壌

福岡県における台地・低地は筑豊平野・豊前平野・福岡平野・筑後平野の四地域に大別され、それぞれ特徴を持つている。

3. 3. 1 筑豊平野

県中央部を北流する遠賀川によつて開析された平野で、第三紀の丘陵と、それにつながる台地、および丘陵の間に細かく入り組んだ沖積地とからなつている。

台地は侵蝕を受け、腐植を含むA層が極めて薄い赤黄色土壌が分布し一部畑、水田となつているがほとんど雑木林で放置されている。

低地の中流域は、筑豊炭田地帯で石炭採掘による地盤沈下によつて水田が水没したり、排水不良、傾斜がひどくなつて水田の機能を低下した鉋害田が多い。現在鉋害復旧工事が進められて自然土壌が変化し造成水田になつている。

第三紀の丘陵・台地の谷間に細粒灰色低地土壌があるが生産力は高くない。

遠賀川河口に近い砂丘背後地は低湿地の面影が土壌にみられ、低位泥炭土壌(現地では泥炭層のことをソーラ層と呼ぶ)とグライ土壌が分布している。生産力の中である。

響灘に面した弓浜には砂丘が発達している。

砂丘の一部は赤色風化を受けたものもみられ、ほとんど防風林であるが、芦屋飛行場があり、一部は畑として利用され蔬菜の生産がある。

3. 3. 2 豊前平野

周防灘に向つて東流する河川によつて発達した平野で、段丘、台地が多い。北部の行橋市を中心にした平野は、主として花崗岩を母材とし、南部の築上地区は安山岩の母材を主としている。

小河川によつて開析された台地は一部黒ボクのうすく覆つたところもあるが、現在ほとんど流亡、あるいは

耕起されて黒ボクの性格が極めて弱く、赤黄色土壌となつている。果樹園、普通畑として利用されている。

低地に近い岩岳川開析扇状地形の台地は、黄色土壌の水田となつている。

低地は中粒質の灰色低地土壌が大部分で、今川流域にはグライ土壌が点在し生産力はやや中である。山国川ぞいの灰色低地土壌は排水良好(灰褐色を呈する)で生産力が高い。

築上地区の細長い谷間の土壌は細粒質の灰色低地土壌であるが、地形の関係で生産力はやや低い。

周防灘に面した曾根・今川河口・椎田等の干拓地は、いずれも粗粒質であり、又海岸に連続する砂丘背後地は、粗粒グライ土壌を形成し、共に生産力はやや低い。

3. 3. 3 福岡平野

玄海灘に向かつて開けた地形である。大部分花崗岩の影響を受け、北部の宗像盆地は中生層の山地を背後に持つている、宗像、粕屋は第三紀層の丘陵、台地があり、花崗岩の山腹低位に洪積台地がつづいている。

福岡市周辺の春日原台地は、一部に淡色黒ボク土壌、大部分赤黄色土壌であるが、住宅化が進み、人工改変地が多い。宗像盆地・糸島平野の台地は、赤・黄色土壌で、みかん園として開発されつつある。

低地の土壌は、花崗岩を母材とした灰色低地土壌である。生産力はやや劣り、特に河川ぞいの砂礫層を持つ粗粒灰色低地土壌は秋落現象を呈する。砂丘背後地および干拓地は粗粒グライ土壌で生産力はやや低い。

海岸は弓浜となり砂丘未熟土壌で、特に博多湾を形成する弓浜半島は、砂丘の典型的な特徴を持つている。一部は畑地として利用され野菜、花卉の栽培がみられるが、大部分は防風林の松林となつており冬期における北西の季節風を防いでいる。

粕屋南部の水田は、粕屋炭田による石炭鉱害を受け、鉱害復旧田又は予定地帯がほとんどである。

宗像盆地は細粒グライ土壌が大部分であるが、古くから排水工事が行われ、湿田は少なく、生産力はやや中である。

3. 3. 4 筑後平野

筑後川と矢部川流域地帯で有明海に向けて開けており、福岡県における穀倉地帯である。

(台地) 小石原川・佐田川開析扇状地は筑後川のはん乱によつて比高 10 m の段を有し、段丘上は黒ボクに覆われており、黒ボク土壌・淡色黒ボク土壌となり、その谷間は多湿黒ボク土壌の水田となつている。段丘上は、従来畑で、桑畑が主体であつたが第二次世界大戦後普通畑となり、近年は深井戸揚水によつて陸田化(畑に水稻栽培)しつつある。桑園が極く一部に、牧草、苗木の生産もみられる。

耳納山麓の複合扇状地は、礫の多い、ルーズな堆積で、柿・みかん・苗木の生産が盛んである。

高良台は、赤黄色土壌が分布する洪積台地で、みかん園の造成もあるが、久留米市南部の住宅地、工業用地化が進んでいる。低い段丘は水田化し、黄色土壌である。

矢部川扇状地の段丘は黒ボクが残つており黒ボク土壌・淡色黒ボク土壌・黄色土壌が分布し・果樹園・茶園・普通畑として利用されている。

(低地) 筑後川中流域は筑後川のはん乱原で各所に自然堤防があり多くは部落が形成され一部、褐色低地土壌の畑となつて野菜の栽培地になつている。他の大部分は中粒質～細粒質の灰色低地土壌で、下層は灰褐色味が強く、排水良好で、水稻、裏作小麦の生産力が高い。

耳納山麓につながる緩傾斜地の水田、佐田川ぞいの粗粒灰色低地土壌、宝満川流域の花崗岩質の中粒質の灰色低地土壌は、筑後川の堆積物に比べて生産力はやや劣る。

矢部川ぞいの八女市を中心にした低地は、中～細粒質の灰色低地土壌で排水がよく、生産力も高い。

筑後・矢部川三角州(大きくは佐賀平野という)は土性が細かく 2 : 1 型の粘土が多く含まれる細粒灰色低地土壌で、水稻 60 kg/a 以上の生産力を示し、裏作小麦も収量が高い、又イ草の主要生産地である。細粒質にもかかわらず、クリークが発達によつて表面排水は良好である。この地域の下層 50 cm 浅い場合は作土直下から重粘土(現地でギチと称する)が出現する。土性は重粘土(HC)で、強粘着性を示し可塑性も大きい。下層になる

に従つて含水量が増し軟弱層となる。本地域の圃場基盤整備を行う場合重粘土の層について充分考慮する必要がある。

近世における干拓地の一部に細粒ブライ土壤があるが年次と共に・グライ層の位置が低下する傾向がある。水田として利用され干拓当初より生産力は高い。三池・大和干拓地が完成し、近々入植の予定である。

(松井正徳)

4 土地利用現況等の概要

4. 1 総 説

福岡県内における各種の土地利用現況の分布パターンは、かなりキメのこまかい複雑なものとなつている。この理由としては、地質・地形・土壤といった自然要因の分布パターンの入り組みが小さいことと共に、人為的な要因として、かつて隆盛を極めた石炭産業の影響と、最近の多核的な地域経済社会の情勢に鋭い反映を示した土地利用種の変転をあげることが出来る。

福岡県内の地質基岩は、第4紀から古生代にかけての各時代に生成された砂礫層・堆積岩類・凝灰質角礫岩・安山岩・玄武岩・花崗岩類・石灰岩・結晶片岩・火山灰・赤色土と多様を極め、これらが、大規模かつ高密度の断層線その他の構造線を混じえて分布している。そして、これに第三紀以降に大きな侵蝕堆積の足跡をのこした海進・海退の影響が加わつて、地形とその上を覆う風化物やその下に内蔵される地下資源の分布に対して、複雑な様相をかもし出している。そして、このような立地条件を舞台とする土地利用状況も多岐にわたつている。

県内各地の谷沿い低地の周辺には、石炭を豊富に埋藏した第三紀層が広く分布しており、この石炭を求めて、明治以来、到るところに採炭が行われて、大小の鉱山が開設されていた。この鉱山地帯では、これらを核とした集落・都市・鉱業用地が、かなりの山間地にまでも発達し、一方、採炭に伴う、地盤沈下・水利変化・ボタ等の放出と流出、表層風化層の剝奪・地形変形・植相の破壊等が行なわれた。そしてこれらの変形が、市街地から、田畑、更に広く山林にまで及んで、荒涼とした独特の土地利用景観をつくり出すにいたつた。現在、この石炭も、最近のエネルギー革命の影響をうけて閉山、衰微の一途をたどつているが、その跡には、荒廃のまま放置された土地だけが残されて、福岡県特有の土地利用現況を示している。そしてこの地域は、土地の修復と美化・更に積極的な転用へと努力が払われているのであるが、未だその実が上がつていない。

最近になつて、石炭と同じ筑豊地域の内外で、石灰岩(埋藏量全国で2位)の採掘によるセメント鉱工業がさかんになり、また、結晶片岩・古生層・中生層の硬質基岩の分布個所では、コンクリート骨材の碎石が行なわれる等、新たな土地利用条件の大幅変形がもたらされている。

これらとは別に、北九州市・大牟田市等の重化学工業地帯の周辺は、伐採・表層剝離・煙害による山野植相の破壊が見出される。

県内には行政・経済・文教の中心としての福岡市、工業の中心としての北九州市、筑後平野の商業の中心としての久留米市、三池炭田を背景とした工業都市の大牟田市等の大都市が分布しているが、これらを中核としての都市の拡大が行われている。即ち、海に向つての埋立て、内陸では、国道や主要地方道に沿つて街から農村部へ、また、低地から台地へ、更に丘陵へと、農地・林地を蚕蝕して宅地・工場・商業・公共用地が造成されつつある。

一方農地については、台地上の水利網の発達と共に、畑地の陸田化が行われ、また、台地丘陵地での果樹園・その他樹園地化、林地については人工用材林地の拡大が行われて、土地生産性の向上が行われている。そして、これらは、いずれも全国有数の変換率を誇つている。

前述の筑豊・粕屋炭田地域以外では、土地生産性の向上や、土地利用効率の改良が、各方面について急テンポに進んできていることを読みとることが出来る。

4. 2 各 説

4. 2. 1 山地及び丘陵台地

起伏量がおおよそ 300m 以上の山地は、殆どが林業地帯となつている。全般的に人工林率が極めて高く、北九州市周辺の企救半島の山地や、福智山地、それに三郡山地、背振山地の一部を除くと、天然広葉樹は少く、スギ・ヒノキ等の人工用材林が、適地適木植栽されている。起伏量 300m 以下の低山、丘陵地では人工林率が低くなつているが、土壌生産性の低い個所が、原野もしくは広葉ザツ木林となつて残存しているものが多く、生産力の高い谷筋斜面等は、よく人工林化されて、適地の分布に応じた人工林率を示している地域が多い。

中・低山地には竹林の分布が、かなり広くみとめられ、特に県南部の矢部川流域や、杷木町松末周辺は、著名なモウソウ、マダケ林の経営地として知られている。

最近の果実消費の増大を背景にして、低山・丘陵の山頂・山腹緩斜面や、山麓台地面を利用して、広く果樹園の設定が行われている。特に、県南部の矢部川流域、玄海灘に面した糸島郡下の地域、粕屋郡の立花山周辺の低山・丘陵・台地では、高密度の密柑園の分布が見受けられ、また、この他に耳納山麓の台地をはじめ、各地の台地で、富有柿・梨・葡萄の栽培が行われ、近年とみにその面積を拡大しつつある。

上記の状況と異り、遠賀川中下流を中心とした且つての筑豊・粕屋炭田の山野は、さきにも述べたように植相の破壊が著しく自然地力を頼りにする林業地としての利用が低いのは勿論であるが、その生産を人為的な施肥管理によつて左右しうる果樹園の設定も行われていない。自然立地要因だけからみれば、この地域の台地丘陵も、決して果樹園の不適地ではないのであるが、土地所有形態や就労条件等の理由からか、果樹園等による土地利用は進められていない。

山地の緩斜面を利用して一部で牧畜が行われているが、大きなものはない。山地丘陵のなかには、かなりの奥地にいたるまで、谷間あるいは山腹の緩斜面に水田や畑地が設けられているが、最近集落から離れた地点では、スギの造林地として転用されるものが増えてきたという。また、これらの山間の平坦地の周辺から、谷の開口部にある台地面上には、茶の栽培地がみられる。特に矢部川流域はその面積が広く、八女茶と名付けられた、全国的にも著名な銘茶の産地となつている。

台地上は畑地としての利用が広がつたのであるが、近年灌漑用水網が発達して陸田化されたものが多く、所謂、蔬菜・甘藷を中心とした普通畑は少なくなつている。また、筑後川流域の台地は、かつて桑園の分布が、かなり認められたのであるが、これも少なくなつている。福岡県は、古くから著名な苗木の生産地として知られていたのであるが、この方は、最近の需要増を背景にして増大の機運にあり、筑後川流域と福岡市近郊の台地では、苗畑と観賞植物の樹園地の分布が広がつてきている。

以上のような農林業的な利用とは別に、都市周辺と、主要道路・鉄道に沿つた台地では、宅地をはじめ、自動車、農業機械その他に関連した商業用地、あるいは工業用地として利用されるものが、最近特に著しい増加をみせている。

4. 2. 2 平 地

都市及び各地域の中核市町の市街地とその周辺は、住宅地、商工業用地、港湾・交通機関用地をはじめ、飛行場・公園等の各種用地によつて占められ、大部分を占めるその他の平地部は、水田を主体とした農地となつている。

福岡県内は、福岡市・北九州市等の全国有数の大都市をはじめ、人口 20 万の久留米市、大牟田市、更に各地域には多数の中核市町が散在し、それに付帯する上記の商工・住・公共用地の面積は、かなりの規模に達し、しかも、旧炭坑市町を除く、各市町は、いずれもその市街地を拡大する機運にある。特に大都市周辺の拡大率は高く、福岡・北九州・大牟田市等の臨海都市では、埋立て・築堤により陸地を拡大し、他方陸上では、

その他殆どどの都市周辺で、農地を交換して商工・住宅等の市街用地を増大させている。

農業用地としての平地は、殆どが水田として利用され、特に筑後川中・下流域の筑後平野は、全国有数の穀倉地帯として知られている。水田の主要作物の中心は勿論「米」となっているが、南筑平野の一部では、米作と共に、全国的にも主要な「い草」の生産地となっており、この他にも都市近郊の野菜栽培、八女地方をはじめ各地での花卉栽培、たばこ栽培等が行われて、水田の多目的利用が進んでいる。

都市周辺の農地は、前述のようにその面積を減ずる傾向にあるが、所謂、主要米作地帯は、干拓によつて、逆にその面積を拡大する機運をみせている。即ち有明海沿岸をはじめ、瀬戸内海沿岸の一部では広大な干拓水田が造成されている。

県下の水田は排水の良好なものが多く、湿田は極く少面積となつている。これは、自然的な排水条件に恵まれている一方、人為的な排水工が整備されているためで、この結果、いずれの地域でも高い生産性を誇っている。湿田は、県北部の玄海灘・響灘・瀬戸内海に面した海浜砂丘の後背湿地や、同地域の赤色土(細粒風化土)に覆われた丘陵台地間の谷底平地(緩斜面)に介在しているが、近年、いずれも排水工が進みつつある段階にある、また、筑豊・粕屋の炭田地帯の水田は、陥没(鉱害)により、かなり生産性を低下していたが、近年その復旧がすすみ、主要米作地としての地位を回復している。

なお、筑後川、矢部川、遠賀川等の主要河川の沿辺には、自然堤防が散在しているが、その上には農業集落が発達し、畑作が行われている。

4. 2. 3 海洋及び離島

福岡県は有明海・玄海灘・瀬戸内海と三方を海に接しているが、いわゆる沿岸漁業に利用されている他に、波の静かな有明海・瀬戸内海や、玄海灘の入江等を利用して「ノリ」の栽培が行われ、また一部では魚介類の養殖が行われている。

玄海灘方面に散在する島嶼は、余り大きなものがなく、一部の緩斜面で、畑作等の農耕が行われている以外、積極的な土地利用は行われていない。

(竹下敬司)

B 統計の部

区 市 町 村	農 地										草 地				林 地						宅 地	公 共 用 地 そ の 他	合 計	
	田			畑							農 地 計	未 利 用 草 地 (原 野 草 地)	草 地 計	人 工 林		天 然 林		未 立 木 地		除 地 計				林 地 計
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地	畑 計		針 葉 樹	広 葉 樹				針 葉 樹	広 葉 樹	計	計	計	計					
							一 年 一 作	一 年 二 作																
須 賀 町	6		6	0			0	6						5	5	1	4	4	10		16			
新 宮 町	3		3	1			4	8						3	3	8			11		19			
美 山 町	4		4				0	4							12	9		3	26		30			
山 像 町	5		5				1	6							14	11		1	32		38			
宗 間 町	21		21	1			1	22						15	16	36		3	55		77			
福 屋 町	6		6	2			2	8						6	7	12		2	20	1	29			
津 崎 町	8		8	1			1	9						5	5	6		3	14		23			
海 島 村	8		8	0			1	9						10	11	16			26		35			
大 垣 町				7			7	7						0	0	1			1		8			
岡 賀 町	11		11	1			1	12						13	13	15		9	37		49			
遠 巻 町	14		14	2			2	16							0	2		3	5		22			
水 巻 町	5		5	1			1	6						0	0	1		1	2	1	11			
芦 屋 町	2		2				0	2						1	1	3		1	5	2	11			
小 宮 町	4		4				0	4										9	9	1	14			
宮 手 町	14		14	0			0	14						16	16	12		8	36	2	52			
鞍 手 町	15		15	3			3	18						5	6	9		3	18	0	36			
若 井 町	17		17	5			5	22						51	51	11		3	65	0	87			
碓 井 町	5		5				0	5						1	1	2		0	3		8			
嘉 穂 町	18		18	0			0	18						51	51	19		1	71		89			
稲 築 町	5		5					5								3		6	9	3	17			
内 田 町	6		6					6						7	7	8		5	20	0	26			
波 田 町	5		5					5						2	2	7		3	12	0	17			
穂 波 町	11		11					11								8		5	13	1	25			
穂 川 町	14		14	1			1	15						32	32	25		2	59		74			
筑 桂 町	6		6	0			0	6						3	3	7		3	13	1	20			
石 原 村	2		2					2								3			3		29			
山 珠 村	2		2					2								0			0		29			
木 宝 村	2		2					2								2			2		22			
木 宝 村	8		8	1			1	11						30	31	2		1	34		45			

(参考) 土地利用現況別面積市町村別内訳 (統計に基づくもの)

(単位 km²)

区 市 町 村	農										地				草				林						地		宅 公 共 用 地 そ の 他 地	合 計
	田		畑		普通畑		牧草畑		樹園地		農地計		利用草地	未 利 用 草 地	草 地 計	人工林		天然林		未立木地		除 地 計	林 地 計					
	普通田	特殊田	計	一年一 作	二年三 作	一年二 作	計	草	畑	果樹園	桑園	その他				計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹			計	その他			
	一年一 作	一年二 作																										
福岡市	22	30	52			14	0	3	0	0	3	0	0	0	0	29	9	14	23	0	1	1	1	54	42	77	242	
北九州市	33	17	50			15	0	2	1	1	2	1	1	1	65	3	28	98	126	0	15	3	3	212	68	109	458	
直方市	7	5	12			3	0	0	0	0	0	1	0	0	12	1	4	7	11	0	4	0	0	28	5	13	62	
飯塚市	6	4	10			2	0	1	1	0	3	1	0	0	17	10	3	1	4	0	1	1	1	33	6	19	72	
久留米市	4	38	42			9	0	4	1	4	13	5	1	1	18	0	1	3	4	0	1	1	0	23	14	31	124	
大牟田市	3	9	12			6	0	2	0	0	8	2	0	0	3	0	4	10	14	0	1	1	0	18	14	24	76	
田川市	4	6	10			3	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	1	5	6	1	3	4	0	20	5	16	54	
川崎市	2	20	22			0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	13	38	
川崎市	1	0	1			1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	3	0	3	0	2	0	0	13	1	6	22	
山田市	3	25	28			12	0	3	1	3	15	4	0	0	84	1	5	11	16	1	1	2	1	104	6	14	167	
甘木市	1	14	15			3	0	2	1	3	6	2	0	0	2	0	2	1	3	0	0	0	0	5	4	9	39	
入女市	3	18	21			5	0	2	0	2	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11	42	
後川市	2	16	18			0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	33		
川崎市	18	12	30			4	0	1	0	1	5	3	0	0	2	0	7	4	11	0	1	1	0	14	4	16	69	
橋本市	4	18	22			3	0	1	0	1	4	2	0	0	34	1	6	28	34	0	1	1	1	71	4	8	109	
前本市	3	1	4			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	3	6	16		
間門市	3	1	4			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	3	6	16		
中本市	116	233	349			81	1	18	4	22	103	4	3	1	284	16	70	186	256	2	32	34	7	597	183	386	1,623	
市計																												
粕屋町	3	3	6			1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	14	
古賀町	4	4	8			2	0	4	0	4	6	14	0	0	13	0	1	2	3	0	0	0	0	16	3	9	42	
志免町	2	1	3			0	0	0	0	0	0	3	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	9	
篠栗町	2	2	4			0	0	1	1	1	1	5	0	0	16	1	3	4	7	0	1	1	1	25	2	7	39	
賀志町	0	1	1			2	-	0	0	0	0	3	-	-	0	0	1	1	2	-	0	0	0	2	1	6	12	
須賀町	1	2	3			1	0	0	0	0	0	4	-	-	7	0	1	0	1	0	0	0	0	8	1	3	16	
新宮町	2	1	3			1	0	3	0	3	4	7	-	-	3	0	2	1	3	-	1	1	0	7	2	3	19	
美濃町	2	1	3			1	0	0	0	0	0	4	0	0	15	0	1	3	4	-	1	1	1	21	2	3	30	

区 市 町 村	農 地										草 地				林 地						宅 地	公 共 用 地 そ の 他	合 計			
	田					畑					農 地 計	未 利 用 草 地 (原 野 草 地)	永 年 牧 草 地	自 然 草 地	草 地 計	人 工 林	天 然 林	未 立 木 地	除 地	林 地 計						
	普 通 田		特 殊 田			普 通 畑		牧 草 畑																樹 園 地	畑 計	
	一 年 一 作	一 年 二 作	一 年 一 作	二 年 三 作	一 年 二 作	計	果 樹 園	桑 園	茶 園 他																	
赤池町	2	1	-	-	3	1	0	0	0	4	0	0	0	0	-	3	0	0	0	1	0	7	1	4	16	
方城町	1	3	-	-	4	1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	7	1	0	0	1	0	9	1	4	19	
荻田町	6	2	0	0	8	1	0	0	0	9	0	0	0	0	0	3	5	1	1	5	1	18	2	11	40	
勝山町	4	5	0	0	9	2	0	0	0	11	0	0	0	0	0	6	6	5	2	1	0	19	1	3	34	
豊津町	4	4	-	-	6	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	5	1	7	20	
犀川町	4	9	-	-	13	2	0	0	0	15	0	0	0	0	0	45	1	2	0	1	1	74	2	7	98	
築城町	4	7	0	0	11	1	0	0	0	12	0	0	0	0	0	26	0	16	0	1	1	43	1	12	68	
椎田村	5	5	0	0	10	1	0	0	0	11	0	0	0	0	0	17	0	9	10	1	1	28	2	9	50	
大平村	2	5	-	-	7	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	17	4	10	14	0	0	32	1	8	49	
新吉町	1	4	-	-	5	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	2	1	2	0	5	1	1	13	
吉富町	1	1	0	0	2	1	-	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	2	6
郡計	204	431	0	0	635	129	1	65	14	844	208	79	208	3	51,131	24,155	155	378	533	26	44	70	161,774	149	518	3,290
合 計	320	664	0	0	984	210	2	83	18	1,267	311	101	311	6	91,415	40,145	225	564	789	28	76	104	232,371	332	904	4,913

1-2 D. I. D. おおむね10万以上の都市の土地利用現況の内訳

(単位 km²)

	市街地の内訳						市街地外の内訳						合 計					
	商業区		工業区		住宅区		その他		市街地計		農地	草地		林地	宅地	公共用地	その他	
	商業区	計	重工業区	軽工業区	計	住宅区	漁業区	運輸区	公共区	その他								
福岡市	10	14	4	10	6	1	4	3	8	38	69	0	54	4	61	16	204	242
北九州市	6	26	18	8	12	1	7	6	14	58	68	1	212	10	65	44	400	458
直方市	1	2	1	1	0	0	0	0	0	3	15	1	28	2	7	6	59	62
飯塚市	1	2	1	1	1	0	0	0	0	4	13	1	33	2	8	11	68	72
久留米市	3	3	1	2	3	0	1	2	3	12	55	1	23	2	27	4	112	124
大牟田市	2	6	5	1	2	0	1	2	3	13	20	0	18	1	18	6	63	76
田川市	1	2	1	1	1	0	0	1	1	5	13	0	20	0	10	6	49	54
川崎市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	22	0	-	1	13	0	36	38
山田市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	13	0	4	2	21	22
大川市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18	-	-	0	11	3	32	33
豊前市	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	26	0	71	2	5	3	107	109
中岡市	1	0	0	0	1	0	0	1	1	3	5	0	2	0	4	2	13	16
市部計	27	55	31	24	29	2	13	16	31	142	326	4	474	24	233	103	1,164	1,306
宮田町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	10	0	28	2	7	3	50	52
築前町	1	0	0	0	1	0	0	1	1	3	4	0	4	0	3	3	14	17
野町	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	5	0	15	1	4	0	25	27
春日町	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3	3	0	3	1	3	1	11	14
川崎町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	8	0	20	0	4	2	34	36
郡部計	4	1	0	1	5	0	0	2	2	12	30	0	70	4	21	9	134	146
合計	31	56	31	25	34	2	13	18	33	154	356	4	544	28	254	112	1,298	1,452

1-3 地形区分と土地利用現況との関連

(単位 km²)

土地利用現況	山地			丘陵			平地			合計			
	地形区分			丘陵			平地						
	大起伏	中起伏	小起伏	大起伏	小起伏	計	扇状地	三角州	その他				
出	1	16	27	78	10	19	29	180	180	711	25	1,037	1,324
普通		3	5	13	9	5	14	127	127	14	21	56	210
草地		1	41	26	9	13	22	16	16	2	3	1	6
畑		4	46	31	18	18	36	149	149	16	28	22	66
農地	1	20	78	159	28	37	65	329	329	317	739	47	1,656
利用草地													
未利用草地													
草地													
人工林	125	552	412	217	73	27	100	61	61	30	21	42	93
天然林	52	174	130	221	179	140	319	202	202	19	52	4	75
未立木	5	17	33	26	25	66	91	49	49	11	12		23
除地													244
保安林													
林地	182	743	575	464	277	233	510	312	312	60	85	46	191
宅地													
その他		3	3	1	3	15	18	55	55	23	131	8	162
自然公園法に基づく自然公園地域								9	9	1	8	16	25
合計	183	766	651	534	308	285	593	705	705	401	963	117	1,481
													4,913

1-4 標高と土地利用現況との関連

(単位 km²)

土地利用現況	標高										合計	
	0 m~100 m	100 m~200 m	200 m~400 m	400 m~600 m	600 m~800 m	800 m~1000 m	1000 m~1500 m	1500 m~				
農地	田	1,183	74	99	18							1,324
	普通畑	197	6	5	1	1						210
	牧草畑											
	樹園地 果樹園 桑園 茶園 その他	56 10	26	30								112 10
農地	畑計	263	32	35	1	1						332
	農地計	1,396	106	134	19	1						1,656
草地	利用草地											
	未利用草地											
林地	草地計											
	人工林	212	277	540	382	126	22	1	1,560			
	天然林	663	234	185	41	32	15	3	1,173			
	未除保林地	173	26	27	13	4	1		244			
宅地	保安林地											
	林地計	1,048	537	752	436	162	38	4	2,977			
その他	宅地	236										236
	その他	35	3	5	1							44
合計	2,715	646	891	456	163	38	4	0	4,913			

1-5 傾斜区分と土地利用現況との関連

(単位 km²)

傾斜		0° ~ 3°	3° ~ 8°	8° ~ 15°	15° ~ 20°	20° ~ 30°	30° ~ 40°	40° ~	合計
農地	土地利用現況								
	田	1081	153	80	25	34	1		1,324
	普通畑	135	45	18	9	2	1		210
	牧草畑								
	樹園地	11	15	24	37	23	2		112
	果樹園								
	桑園								
	茶園								
	その他	7	2	1					10
	畑計	153	62	43	46	25	3		332
農地計	1184	215	123	71	59	4		1,656	
草地	土地利用草地								
	未利用草地								
	草地計								
林地	人工林	122	83	264	484	488	119	0	1,560
	天然林	93	156	370	279	203	68	4	1,173
	未立木	18	42	107	34	36	3	4	244
	除								
	保安林								
	林地計	233	281	741	797	727	190	8	2,977
	宅地の他	210	25	1		0			236
その他	38	1			3	2		44	
合計	1,665	522	865	868	789	196	8	4,913	

1-6 土壤統群と土地利用現況との関連

(単位 km²)

土地利用現況	土壤統群		岩層	未熟土		黒ボク土		ク土		褐色森林土				ポドソル	
	残積性未熟土	砂丘未熟土		計	黒ボク土	多湿黒ボク土	淡色黒ボク土	計	褐色森林土	褐色森林土	湿性褐色森林土	乾性褐色森林土	乾性褐色森林土	計	計
農地				6	6	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-
畑	普通牧畑	畑地	5	5	6	45	51	-	-	-	-	37	-	37	-
		園地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農地	計	畑地	-	5	6	-	13	64	31	2	2	72	31	136	-
		園地	-	5	12	-	52	64	31	2	2	72	31	136	-
草地	農地	草地	-	11	12	5	69	31	-	2	2	72	31	136	-
		計	-	11	12	5	69	31	-	2	2	72	31	136	-
林地	未利用	草地													
		計													
林地	人工林	林地	-	35	6	-	14	20	669	148	37	572	68	1,489	-
		草地	8	8	1	2	3	230	13	40	469	360	1,112	-	
林地	天然林	林地	4	1	-	-	-	-	33	1	1	87	104	226	-
		草地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
林地	除	林地	12	44	7	-	16	23	932	162	78	1,128	527	2,827	-
		草地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宅地	その他	宅地	5	3	8	7	7	7	5	5	1	20	17	43	-
		その他	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	10	1	11
合計	計	17	60	77	19	5	75	99	963	167	81	1,230	576	3,017	-

1-6 土壤統群と土地利用現況との関連(続)

(単位 km²)

土地利用現況	赤黄色土		褐色低地土	灰色低地土			グライ土			イ土	泥炭土		岩地	公害復旧田	市明街地所、工業用地等、その他	合計
	黄色土	暗赤色(乾・湿)土		計	細粒灰色低地土	灰色低地土	粗粒灰色低地土	細粒グライ土	グライ土		粗粒グライ土	計				
農地	-	-	14	412	381	186	979	159	11	22	16	16	-	102	10	1,324
畑	64	-	17	35	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-	1	210
畑地	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
畑地計	8	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	122
農地計	72	-	17	37	-	-	37	-	-	-	-	-	-	-	-	332
農地計	72	-	31	449	381	186	1,016	159	11	22	16	16	-	102	11	1,656
草地																
草地計																
林地	9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1,560
人工林	34	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1,173
天然林	5	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	244
未除地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
林地計	48	19	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2,977
宅地	4	-	4	24	10	18	47	6	-	-	-	-	1	-	116	236
その他	-	-	-	9	-	2	11	4	-	-	-	-	-	-	16	44
宅地計	124	19	143	35	391	201	1,074	169	11	22	16	16	1	102	147	4,913
合計																

1-7 所有形態と土地利用現況との関連

(単位 km²)

土地利用現況	所有形態		私				有			公			有	計	有	計
	個人会社有	組合団体有	その他	計	市町村有	都道府県有	計	市町村有	都道府県有	計						
											個人会社有	組合団体有				
農地	田	988	0	0	988	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	984
	普通畑	209	0	0	209	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	210
	牧草畑	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	畑	83	0	0	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83
	果樹園 茶園 その他	18	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
計	312	0	0	312	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	313	
農地	計	1,295	0	0	1,295	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1,297
草地	利用草地	5	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	未利用草地	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	計	8	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
林地	人工林	1,109	38	0	1,147	125	60	185	123	185	60	123	185	123	1,455	
	天然林	651	7	0	658	23	2	25	106	25	2	106	106	789		
	未立木地	75	2	0	77	7	4	11	16	11	4	16	16	104		
	除地	12	1	0	13	1	1	2	8	8	1	8	8	23		
	保安林	(132)	(0)	(0)	(132)	(27)	(0)	(27)	(94)	(27)	(0)	(94)	(94)	(253)		
林地	計	1,847	48	0	1,895	156	67	223	253	223	67	253	253	2,371		
宅地	計	291	0	0	291	26	5	31	10	31	5	10	10	332		
その他	計	296	0	0	296	137	30	167	441	167	30	441	441	904		
合計	計	3,737	48	0	3,785	320	103	423	705	423	103	705	705	4,913		

玄大岡	海島	7	-	19	5	3	-	1	35
遠	島	1	0	-	3	4	0	-	8
水	垣	11	8	14	9	7	14	-	49
芦	賀	15	2	4	1	-	4	-	22
小	卷	9	-	0	2	-	0	-	11
宮	屋	5	3	3	-	-	3	-	11
鞍	竹	6	5	3	-	-	3	-	14
若	田	14	6	17	6	7	17	-	52
碓	手	14	6	8	7	1	8	-	36
嘉	宮	13	15	12	13	28	12	-	87
稻	井	5	1	1	1	0	1	-	8
庄	穗	10	11	30	27	11	30	-	89
顯	築	6	4	6	1	-	6	-	17
穗	内	6	1	14	2	3	14	-	26
筑	田	5	0	11	1	-	11	-	17
桂	波	11	10	3	-	1	3	-	25
小	穗	10	9	20	19	14	20	-	74
宝	川	7	6	3	3	1	3	-	20
把	原	1	4	0	11	9	11	-	29
朝	山	2	0	2	9	6	4	-	22
三	木	5	4	6	19	11	3	-	45
夜	倉	22	2	2	5	4	-	-	35
大	輪	16	2	2	2	0	-	-	22
筑	須	18	5	13	7	2	-	-	45
太	野	6	10	5	5	1	-	-	27
春	府	20	10	21	27	9	1	-	88
那	日	7	8	8	4	1	1	-	29
早	川	8	6	0	-	-	-	-	14
前	珂	10	4	22	17	18	3	-	74
二	良	6	5	21	22	17	6	-	77
志	原	29	12	21	17	17	8	-	104
浮	丈	12	4	9	13	19	0	-	57
吉	摩	15	6	14	14	6	-	-	55
田	羽	16	8	24	13	21	8	-	90
	井	18	4	3	1	1	1	-	28
	丸	35	6	2	4	2	3	-	52

区	分	0° ~ 3°	3° ~ 8°	8° ~ 15°	15° ~ 20°	20° ~ 30°	30° ~ 40°	40° ~	合 計
市町村分									
北野	町	20	-	-	-	-	-	-	20
小郡	町	40	3	3	-	-	-	-	46
大洗	町	23	-	-	-	-	-	-	23
三刀	町	16	-	-	-	-	-	-	16
城島	町	17	-	-	-	-	-	-	17
大木	町	18	-	-	-	-	-	-	18
立花	町	11	5	4	38	27	1	-	86
矢部	村	2	3	1	23	29	23	1	82
黒木	町	13	7	22	46	38	10	-	136
上陽	町	2	1	1	21	28	6	-	59
広川	町	10	5	5	11	7	-	-	38
星野	村	3	1	12	18	34	13	1	82
大三	町	19	-	-	-	-	-	-	19
山和	町	17	-	-	-	-	-	-	17
瀬橋	村	5	5	1	8	6	1	-	26
高川	町	30	-	2	1	5	0	-	38
香田	町	23	0	8	4	3	-	-	38
赤春	町	6	8	5	11	9	4	2	45
添村	村	5	4	10	7	5	0	-	31
大田	町	12	6	26	37	44	7	-	132
川任	町	5	2	7	0	-	-	-	14
糸崎	町	9	4	14	6	3	-	-	36
金田	町	3	1	3	1	-	-	-	8
赤田	町	2	-	5	1	-	-	-	8
方池	町	5	2	7	0	2	-	-	16
荻城	町	3	5	2	3	6	-	-	19
勝田	町	15	5	3	6	11	-	-	40
豊山	町	10	7	4	4	8	1	-	34
厩津	町	10	4	5	1	-	-	-	20
築川	町	17	1	27	37	12	4	-	98
樫城	町	17	4	13	15	16	3	-	68
樫田	町	17	2	11	13	7	-	-	50
樫平	村	10	7	5	10	17	0	-	49
富新	村	9	0	2	2	0	-	-	13

2-2 標高別面積市町村別内訳

(単位 km²)

区 市町村名	分	0~100 m	100~200 m	200~400 m	400~600 m	600~800 m	800~1,000 m	1,000~1,500 m	1,500~ m	合 計
福北直	岡州	217	12	12	1	-	-	-	-	242
九方	市	290	65	69	30	4	0	-	-	458
鰐塚	市	48	5	5	3	1	0	-	-	62
留米	市	50	5	12	5	-	-	-	-	72
大田	市	102	8	11	3	0	-	-	-	124
柳山	市	66	5	5	0	-	-	-	-	76
甘木	市	42	7	5	0	-	-	-	-	54
入筑	市	88	6	2	1	-	-	-	-	38
大行	市	13	25	45	32	10	2	-	-	22
豊中	市	53	4	1	0	-	-	-	-	167
市	計	1,145	162	198	89	23	5	1	-	1,623
粕古	町	14	-	-	-	-	-	-	-	14
志	町	29	6	6	1	-	-	-	-	42
須	町	9	-	-	-	-	-	-	-	9
新	町	12	8	12	7	0	-	-	-	39
字	町	11	1	-	-	-	-	-	-	12
久	町	10	2	3	1	0	-	-	-	16
宗	町	17	1	1	-	-	-	-	-	19
福	町	10	6	7	4	3	0	-	-	30
津	町	16	7	12	3	-	-	-	-	38
玄	町	64	11	2	0	-	-	-	-	77
	町	25	3	1	0	-	-	-	-	29
	町	21	2	0	-	-	-	-	-	23
	町	30	3	2	0	-	-	-	-	35

市町村名	区 分										計				
	0~100	100~200	200~400	400~600	600~800	800~1,000	1,000~1,500	1,500~	合						
小	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46
大	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
三	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
城	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
大	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
立	21	28	36	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86
矢	0	0	9	34	29	8	-	-	-	-	-	-	-	-	82
黒	6	19	65	34	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	136
上	2	12	29	14	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59
広	21	10	7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
星	0	3	21	31	20	7	-	-	-	-	-	-	-	-	82
大	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
三	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
山	12	8	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
瀬	33	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
高	32	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
香	15	11	16	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
赤	9	14	6	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
添	6	17	47	41	13	7	-	-	-	-	-	-	-	-	132
大	13	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
川	19	9	5	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
糸	7	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
金	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
赤	12	1	1	1	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	16
方	10	2	3	3	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	19
菊	25	3	9	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
勝	20	6	8	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34
豊	17	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
厚	24	17	30	20	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	98
築	20	12	18	12	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	68
椎	21	14	14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50
大	15	10	15	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49
新	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13

2-3 地形区分別面積市町村別内訳

市	区	町	村	山地			丘陵地			台地			低地			合計		
				山地			丘陵地			台地			低地					
				大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計	砂礫	ローム	岩石	計		扇状地	三角州
福	岡	市	市	-	4	7	18	29	30	29	59	35	35	16	92	11	119	242
北	九	市	市	14	66	78	58	216	-	39	39	73	73	25	100	5	130	458
直	方	市	市	9	2	-	4	15	3	7	10	12	12	4	19	2	25	62
飯	塚	市	市	-	3	16	6	25	-	18	18	10	10	2	16	1	19	72
久	留	市	市	2	2	9	10	23	-	-	-	37	37	16	35	13	64	124
大	牟	市	市	-	-	-	-	-	21	4	25	17	17	6	28	-	34	76
田	川	市	市	-	1	5	9	15	5	12	17	6	6	5	10	1	16	54
柳	川	市	市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	38	1	38	54
山	田	市	市	-	4	-	2	6	12	-	12	-	-	1	3	-	38	38
甘	木	市	市	20	51	15	15	101	17	-	17	20	20	22	5	2	29	167
入	女	市	市	-	-	-	5	5	2	-	2	12	12	20	5	-	20	39
筑	後	市	市	-	-	-	-	-	-	-	-	16	16	12	13	1	26	42
大	川	市	市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82	1	1	33	33
行	橋	市	市	-	2	-	5	7	4	4	4	13	13	2	41	2	45	69
豊	前	市	市	-	41	14	19	74	-	-	-	19	19	7	9	-	16	109
中	間	市	市	-	-	-	-	-	-	4	4	-	-	9	9	3	12	16
市	部	計	計	45	176	144	151	516	90	117	207	270	270	138	450	42	630	1,623
粘	屋	町	町	-	-	-	-	-	-	1	1	10	10	-	3	-	3	14
古	賀	町	町	-	11	-	4	15	-	5	5	12	12	5	4	1	10	42
志	免	町	町	-	-	-	-	-	-	2	2	5	5	2	2	-	2	9
篠	栗	町	町	7	14	-	8	29	-	2	2	6	6	2	2	-	2	39
志	賀	町	町	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-	7	7	12
須	恵	町	町	3	-	-	2	5	-	1	1	10	10	-	-	-	7	16
新	宮	町	町	-	1	-	1	2	2	7	9	2	2	-	4	2	6	19
宇	美	町	町	10	-	-	2	12	9	2	11	7	7	-	-	-	6	30
久	山	町	町	-	23	-	3	26	2	3	5	5	5	-	2	-	2	38
宗	像	町	町	-	2	-	4	6	24	11	35	16	16	-	20	-	20	77
福	間	町	町	-	1	-	1	2	5	-	5	13	13	2	6	1	9	29
津	崎	町	町	-	-	-	-	-	5	3	8	8	8	-	5	2	7	23

玄	大	岡	遠	水	芦	小	宮	鞍	若	碓	嘉	稻	庄	穎	穂	筑	桂	小	宝	杷	朝	三	夜	大	筑	大	春	那	早	前	二	志	浮	吉	田		
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	7	-	-	-	7	7	14	14	12	6	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	14	5	4	-	-	-	-	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	3	-	-	13	-	20	-	-	-	11	1	7	3	15	3	3	18	5	16	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	-	15	-	-	-	-	9	-	52	57	-	9	9	1	-	45	1	26	19	33	11	5	22	11	46	7	1	57	61	48	35	-	54	7	15		
8	5	6	5	-	-	14	8	1	3	14	4	3	3	-	5	3	-	-	-	-	1	1	2	5	5	5	-	-	-	-	-	33	10	-	-		
2	2	1	1	2	1	8	11	9	-	-	6	6	11	9	2	6	-	-	-	-	-	-	1	4	4	4	-	-	11	4	3	-	-	-	-	-	
10	7	7	6	2	1	8	25	17	1	3	14	10	9	11	9	7	9	-	-	-	-	1	1	3	9	9	-	-	13	4	36	10	-	-	-		
5	1	8	3	-	5	-	6	4	19	1	4	-	-	-	3	7	4	-	1	8	7	15	15	6	19	11	8	6	10	15	-	5	2	6	6		
5	-	-	-	-	-	-	4	19	1	1	4	-	-	-	3	7	4	-	1	8	7	15	15	6	19	11	8	6	10	15	3	-	5	2	6		
8	-	13	12	7	2	4	9	8	4	4	5	7	6	3	13	7	6	-	-	-	13	-	7	2	-	5	-	-	14	7	3	15	15	3	8	17	
5	-	6	1	2	3	1	-	-	-	19	4	-	-	-	-	7	4	3	1	4	7	15	15	6	19	11	8	6	10	15	3	-	5	2	6		
13	-	19	13	9	5	6	12	15	15	4	14	7	8	5	13	15	6	3	2	4	17	1	7	14	2	5	11	6	28	15	19	21	19	31			
35	8	49	22	11	11	14	52	36	87	8	89	17	26	17	25	74	20	29	22	45	35	22	45	27	88	29	14	74	77	104	57	55	90	28	52		

市	町	村	山地			丘陵地			台地				低地			合計		
			大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計	砂礫	ローム	岩石	計	扇状地		三角州	自然堤防 砂の他
北野	町																	20
小郡	町																	24
大洗	町																	17
三浦	町																	9
大島	町																	17
大立	町																	18
矢野	町																	16
黒部	村																	86
黒部	村																	4
黒部	村																	82
黒部	村																	136
上野	町																	59
上野	村																	4
上野	村																	11
上野	村																	38
上野	村																	82
上野	村																	19
上野	村																	17
上野	村																	4
上野	村																	30
上野	村																	38
上野	村																	21
上野	村																	8
上野	村																	45
上野	村																	31
上野	村																	6
上野	村																	132
上野	村																	15
上野	村																	14
上野	村																	5
上野	村																	36
上野	村																	9
上野	村																	4
上野	村																	8
上野	村																	8
上野	村																	16
上野	村																	6
上野	村																	19
上野	村																	5
上野	村																	40
上野	村																	15
上野	村																	2
上野	村																	34
上野	村																	7
上野	村																	20
上野	村																	98
上野	村																	15
上野	村																	68
上野	村																	9
上野	村																	13
上野	村																	15
上野	村																	50

大	平	村	-	23	-	10	33	-	8	-	3	-	8	49
新	吉	村	-	1	4	5	5	-	7	-	1	-	1	13
吉	富	町	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	4	6
郡	部	計	138	590	383	1,618	218	168	435	386	513	75	851	3,290
合	計	計	183	766	534	2,134	308	285	705	593	963	117	1,481	4,913

2-4 表層地質分布面積市町村別内訳 (表中のa...yの内容は脚注参照のこと。)

(単位 km²)

表層地質 市町村	未固結堆積物			固結堆積物						火山性岩石						深成岩			変成岩			合計												
	a			c	計	i	j	k	p	q	r	u	v	w	計	b	d	e	f	g	h		o	計	l	m	n	t	s	計	x	y	計	
	泥	砂	礫																															砂主礫と層する
福岡市	34	95	12	5	4	150	-	1	15	-	-	-	-	-	-	16	2	-	-	-	-	-	-	2	41	15	3	0	59	-	15	15	242	
北九州市	111	49	22	5	16	203	-	29	0	1	27	52	76	7	12	204	-	-	-	-	-	-	-	17	17	28	1	3	-	32	2	2	458	
直方市	2	24	-	7	-	33	-	4	6	-	-	6	-	-	-	22	-	3	-	-	-	-	-	-	3	4	-	4	-	4	-	-	62	
飯塚市	15	4	-	5	24	-	1	13	-	-	-	16	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	5	14	4	4	72		
久留米市	11	46	31	2	2	92	7	-	0	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	25	-	25	124		
大牟田市	1	35	5	2	1	44	-	-	11	-	-	3	5	-	11	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	8	8	76			
田川市	16	7	7	1	1	25	-	5	9	-	-	3	5	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	2	5	5	54			
柳川市	5	26	7	-	-	38	-	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38		
山田市	3	2	7	-	-	5	-	2	10	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	22		
甘木市	-	7	19	30	-	56	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	10	10	20	85	85	167			
木下市	0	25	-	6	0	31	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	8	39		
八女市	8	31	-	3	0	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42		
筑後市	4	26	3	-	0	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33		
大川市	45	-	4	4	1	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	9	6	6	69			
橋本市	11	16	3	6	6	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	109		
前橋市	-	12	-	0	12	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16		
中岡市	266	405	106	70	31	878	7	46	64	1	27	58	101	7	17	328	4	5	14	14	62	62	19	104	62	71	14	3	5	155	54	104	158	1,623
市部計																																		
粕屋町	11	1	-	-	1	13	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
古賀町	-	13	-	7	-	20	-	-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10	12	12	42	
志免町	7	0	-	-	7	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9		
篠栗町	4	-	3	-	7	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10	12	17	17	39		
志賀町	4	6	-	-	6	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	1	6	6	12	12	12		
須賀町	4	-	1	-	2	7	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	5	2	2	16		
新宮町	4	10	-	-	10	-	0	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	5	2	2	2	19		
宇美町	4	1	0	1	-	6	-	0	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	0	-	20	1	1	1	30		
久山町	6	0	-	-	6	-	2	3	-	-	1	-	-	-	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	0	26	26	38		
宗像町	-	23	-	-	23	-	-	15	-	-	7	17	-	-	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	15	15	26	26	77		
福岡町	-	12	-	1	-	13	-	1	-	-	0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	13	2	2	2	29		

表層地質 市町村	未固結堆積物				固結堆積物							火山性岩石							深成岩			變成岩		合 計																									
	泥	砂	a		i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	aa		ab	ac																							
			砂礫層を 主たる層とする	c																							d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
田主丸町	-	-	30	8	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	8	8	52													
北野町	-	-	20	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20												
小郡町	20	6	3	14	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46													
大刀洗町	-	-	17	6	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23													
三瀧町	-	16	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16													
島木町	-	17	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17													
大立町	0	18	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18													
矢部村	-	11	-	-	11	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86													
黒木町	-	9	-	-	11	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82														
上広町	-	1	-	-	1	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	136														
星野村	-	14	-	-	15	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59														
大和三村	12	1	-	-	19	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38														
山瀬村	4	13	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82														
川高町	-	7	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19														
高田町	3	26	3	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17														
香春町	12	11	3	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17														
赤田村	-	6	5	2	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17													
添大町	-	7	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17													
任崎町	-	15	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18													
川任町	4	6	-	-	6	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86														
糸田町	4	5	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86														
金池町	-	-	3	2	3	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8														
赤方町	6	-	-	-	8	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8														
方城町	5	0	-	-	6	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16														
荊山町	17	-	-	-	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19														
勝山町	11	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40														
豊津町	-	-	11	3	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34														
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20													

犀川町	-	1	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	17	18	43	-	-	-	61	-	-	98							
築城町	12	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	38	-	10	-	-	-	10	-	-	68							
椎田町	16	-	-	-	2	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	50							
大平村	4	7	-	-	4	15	-	-	-	-	0	0	-	-	-	2	-	32	-	2	-	-	-	2	-	-	49							
新吉富村	3	5	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	13							
吉富町	5	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6							
郡部計	247	513	262	93	51	1,166	7	26	142	0	41	52	27	0	6	301	2	5	4	209	33	225	6	484	359	293	120	7	18	797	415	127	542	3,290
合計	513	918	368	163	82	2,044	14	72	206	1	68	110	128	7	23	629	6	10	4	223	33	287	25	588	421	364	134	10	23	952	469	231	700	4,913

注 表中記号の内容

- a (gsm) 砂・粘土・淤泥・礫
- c (sg) 砂および礫
- i (altgsm) 砂岩(一部凝灰質)頁岩(泥岩・一部凝灰岩)・礫岩・凝灰岩・重炭を含む
- j (altgsm) 砂岩・頁岩・礫岩(一部凝灰質)および石灰
- k (altgsm) 砂岩・頁岩・礫岩(一部凝灰質)および石灰
- p (at) 酸性凝灰岩・火山質礫岩・凝灰角礫岩
- q (vc) 火山質礫岩・凝灰質頁岩・凝灰質砂岩・凝灰岩・安山岩熔岩
- r (cg) 石灰岩礫岩・凝灰岩・砂岩+頁岩・礫岩
- u (sl) 粘板岩・砂岩・凝灰質砂岩・凝灰質粘板岩・変斑礫岩・変閃緑岩・変輝緑岩
- v (ch) チャート
- w (ls) 石灰岩
- b (Wt) 熔結熔岩(安山岩)
- d (Bs) 玄武岩
- e (Aa) 角閃安山岩
- f (Pa) 輝石安山岩・角閃安山岩
- g (Pr) 変朽安山岩化凝灰質角礫岩
- h (Tb) 凝灰質角礫岩
- o (Ph) 砂岩
- l (Gb) 閃雲花崗岩・黒雲母花崗岩
- m (Gd) 花崗閃緑岩
- n (Gr) 花崗岩(線状構造をもつ)
- s (Sp) 蛇紋岩
- t (Gm) 変斑礫岩
- x (Pn) 砂質準片岩・泥質準片岩・綠色準片岩・綠色岩
- y (Gs) 砂質片岩・泥質片岩・綠色片岩・綠色岩

2-5 表層地質の性状別分布面積市町村別内訳 (表中のa...yの内容は脚注参照のこと。)

(単位 km²)

区 市 町 村	未固結堆積物				固結堆積物													固結物・石				合 計															
	沖積地 I(〜2)(a)		火山麓台地 I(〜2)(a)		未固結 計	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q		r	s	t	u	v	w	x	y	固 結 計						
	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする																												砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする	砂層を地帯と主とする
福岡市	34	95	12	5	4	-	2	-	-	-	-	-	-	1	15	41	15	3	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	92	242
北九州市	111	49	22	5	16	-	-	-	-	-	-	-	-	29	0	-	28	1	17	1	27	52	7	3	76	7	12	2	-	-	-	-	-	-	-	255	458
直方市	2	24	-	7	-	-	3	-	-	-	-	-	4	6	-	-	4	-	-	-	6	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	62	
飯塚市	15	4	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	9	-	9	-	-	-	5	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	48	72	
久留米市	11	46	31	2	2	-	-	-	-	-	-	7	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	124		
大牟田市	1	35	5	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	76		
田川市	16	7	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	29	54			
川崎市	5	26	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38			
山手市	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	22		
甘木市	-	7	19	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85	167		
八幡市	0	25	-	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	39		
女川市	8	31	-	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42		
後川市	4	26	3	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33		
大橋市	45	-	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	69		
前橋市	11	16	3	-	6	-	-	-	11	-	-	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73	109		
中野市	-	12	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	16		
市部	266	405	106	70	31	-	5	-	14	-	-	62	7	46	64	62	71	14	19	1	27	58	5	3	101	9	17	54	104	745	1,623	745	1,623				
粕屋町	11	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14		
古賀町	-	13	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	42		
志免町	7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	9		
篠栗町	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	2	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	32	39		
志賀町	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	5	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6	12			
須賀町	4	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	16		
新宮町	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	19		
美山町	4	1	0	1	-	-	1	-	-	-	-	-	0	0	3	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	30		
久山町	6	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	2	3	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	32	38		

区 市 町 村	未固結堆積物				固結堆積物・固結岩石													合 計													
	沖積地 I(〜2)(a)	地礫 II(〜2)(a)	c 火山礫合地 I(〜2)(a)		b	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o		p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	固 結 計		
			砂と礫を主とする層を主とする地と	砂と礫を主とする層を主とする地と																										砂と礫を主とする層を主とする地と	砂と礫を主とする層を主とする地と
浮羽町	-	15	1	3	0	0	50	-	13	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	8	-	71	90
吉井町	-	17	4	-	-	-	0	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	7	28	
田丸主	-	30	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	14	52	
北野町	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20
小郡町	20	6	3	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	3	46	
大洗町	-	17	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	23
三瀨町	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	16
島木町	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	17
木花町	0	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	18
部立町	-	11	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	75	86
矢部村	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82	82
黒上町	-	9	-	-	1	-	2	36	14	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	82	82	
上陽町	-	1	-	-	1	-	2	30	27	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	-	125	136		
広川町	-	14	-	-	0	-	-	-	2	0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	56	-	58	59		
星野村	-	-	-	-	15	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	23	38	38		
大和町	12	1	-	-	-	-	30	18	17	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	82	82		
三橋町	4	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	19
川村	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	17
高田町	3	26	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	18	-	18	26	
香田町	12	11	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	6	-	6	38	38
赤添村	-	6	5	2	0	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	32	45	
大任町	-	7	-	-	-	-	27	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	24	117	132	
川任町	-	15	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	7	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	14	14
大崎町	4	6	5	-	2	-	-	-	-	-	-	3	3	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	36	
糸田町	4	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	2	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	8	
金田町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	8	8
赤池町	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	16	16

2-6 土壤統計分布面積市町村別内訳

(単位 km²)

市町村	未熟土		黒ボク土		褐色森林土			赤黄色土		褐色低地土		灰色低地土			グライ土			泥炭土		岩石地	公害復旧田	用地、不明箇所、その他	合計
	残積性未熟土	砂丘未熟土	黒ボク土	多湿黒ボク土	淡色黒ボク土	褐色森林土	乾性褐色森林土	赤色土	暗赤色土	褐色低地土	計	細粒灰色低地土	灰色低地土	粗粒灰色低地土	計	低位泥炭土	計						
福岡市	15	5	5	15	5	15	4	55	34	5	110	2	30	21	53	10	4	6	20	-	4	30	242
北九州市	3	5	-	63	10	307	0	144	95	9	307	31	19	2	52	2	3	2	14	1	4	4	458
直方市	-	-	-	10	2	35	2	13	10	4	35	11	11	-	11	-	-	-	4	0	7	7	62
塚原市	-	-	-	11	1	50	1	25	13	0	50	8	4	4	16	1	-	-	1	0	5	5	72
米田市	4	-	8	8	2	38	1	17	5	13	38	32	11	3	46	1	-	-	1	0	-	-	124
大牟田市	-	-	1	6	2	38	5	13	9	0	38	6	7	1	13	6	-	-	1	0	-	-	76
川柳市	-	-	-	4	-	31	-	17	10	6	31	8	1	1	10	2	-	-	2	1	4	4	54
川崎市	-	-	-	4	0	-	-	6	-	5	-	8	3	3	31	4	-	-	4	-	-	3	38
山田市	-	-	-	4	0	18	-	6	8	1	18	0	3	0	3	0	-	-	0	0	-	-	22
木田市	-	-	5	74	3	103	3	23	3	0	103	8	7	27	42	2	-	-	2	2	-	-	167
女木市	-	-	2	0	-	11	5	6	-	1	11	15	2	1	17	1	-	-	1	1	-	1	39
後川市	-	-	5	-	-	-	-	-	-	11	-	21	1	-	22	1	-	-	1	0	0	0	42
川崎市	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	30	1	-	30	0	-	-	0	-	-	2	33
橋本市	2	2	0	2	0	20	4	10	4	4	20	3	26	4	33	9	-	-	9	-	-	1	69
前本市	-	-	2	21	7	74	9	17	17	9	74	3	3	5	21	0	-	-	0	-	-	3	109
間部市	-	-	-	0	-	7	-	4	3	-	7	13	3	5	21	0	-	-	0	-	-	8	16
中津市	6	20	8	218	17	833	57	14	71	11	833	117	117	67	400	50	7	8	65	3	34	133	1,623
粕屋町	-	-	-	-	-	3	2	-	2	-	3	4	4	4	4	2	-	-	2	-	3	3	14
古賀町	2	2	-	5	1	26	2	6	6	2	26	6	6	6	6	5	-	-	5	1	4	4	42
志免町	-	-	-	-	-	2	1	1	1	1	2	0	2	2	2	0	-	-	0	-	-	-	9
栗賀町	-	-	-	16	2	38	1	3	2	1	38	-	3	1	4	-	-	-	-	-	1	1	39
賀志町	-	-	-	-	-	6	1	3	2	0	6	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	12
須賀町	-	-	-	2	-	11	0	6	3	0	11	2	2	2	2	0	-	-	0	-	3	3	16
恵宮町	-	-	-	2	-	13	0	8	3	0	13	0	2	0	2	4	-	-	4	-	-	-	19
新美町	-	-	1	7	1	23	-	12	3	0	23	1	2	2	5	-	-	-	4	-	1	1	30

土 壤 統 群	未 熟 土		黒 ボ ク 土		褐 色 森 林 土				赤 黄 色 土		灰 色 低 地 土			グ ラ イ 土			泥 炭 土		岩 石 地	公 害 復 旧 田	用 地、 土 壤、 不明その他 箇所市街地工業	合 計
	残 積 性 未 熟 土 壤	砂 丘 未 熟 土 壤	黒 ボ ク 土 壤	多 過 黒 ボ ク 土 壤	淡 色 黒 ボ ク 土 壤	計	褐 色 森 林 土 壤	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 (黄 褐 赤 褐 悉)	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 (黄 褐 赤 褐 悉)	黄 色 土 壤	暗 赤 色 土 壤 (乾 性、 澁 性)	計	細 粒 灰 色 低 地 土 壤	灰 色 低 地 土 壤	粗 粒 灰 色 低 地 土 壤	計	低 地 泥 炭 土 壤	計				
志 摩 町	2	5	0	-	-	34	3	4	21	6	2	1	1	5	8	3	18	-	-	-	55	
浮 羽 町	-	-	0	-	-	66	8	3	1	1	2	14	6	7	6	0	0	-	-	-	90	
吉 田 町	-	-	-	-	-	9	1	4	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	
主 丸 町	-	-	-	-	-	21	3	9	9	5	-	-	-	-	-	-	1	0	2	-	52	
北 野 町	-	-	-	-	-	6	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	
小 洗 町	-	-	3	-	11	2	2	2	8	-	1	6	13	4	1	3	-	-	-	-	46	
大 瀧 町	-	-	2	-	5	2	-	-	5	-	5	7	4	-	1	4	-	-	-	-	23	
三 城 町	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	9	-	-	-	9	-	-	-	-	16	
大 木 町	-	-	-	-	-	69	3	0	32	14	-	15	-	-	18	-	-	-	-	-	17	
立 花 村	0	-	-	-	-	75	22	2	7	-	0	6	9	-	9	16	-	-	-	-	18	
矢 部 村	-	-	-	-	-	116	44	5	28	11	4	1	4	-	1	5	-	-	-	-	86	
黒 上 町	-	-	-	-	-	53	16	5	13	4	-	4	11	-	5	16	-	-	1	0	82	
上 陽 村	3	-	-	-	-	22	3	2	9	6	0	2	4	-	4	6	-	-	0	0	136	
広 川 村	-	-	-	-	1	73	17	3	12	1	1	5	2	-	5	10	1	1	1	-	59	
星 大 町	-	-	-	-	3	19	4	0	9	5	-	1	4	-	4	6	-	-	-	-	38	
三 和 町	-	-	-	-	-	10	1	0	6	3	-	2	2	-	2	4	-	-	-	-	82	
山 橋 村	-	-	-	-	1	15	0	-	8	6	-	14	3	-	4	1	-	-	-	-	19	
川 高 町	-	-	-	-	-	29	0	0	13	5	-	11	7	-	2	17	-	-	-	-	17	
高 田 町	-	-	-	-	-	24	7	0	13	4	-	17	3	-	2	1	-	-	-	-	26	
春 田 村	-	-	-	-	-	116	15	2	37	4	5	2	8	-	3	6	-	-	-	-	38	
赤 添 町	-	-	-	-	1	10	0	0	4	5	1	10	2	-	5	15	-	-	-	-	38	
任 大 町	-	-	-	-	-	28	1	0	11	8	0	0	7	-	10	3	-	-	-	-	45	
崎 田 町	-	-	-	-	4	5	1	4	5	8	1	1	2	-	1	6	-	-	-	-	31	
川 任 町	-	-	-	-	8	2	0	4	4	5	0	0	3	-	5	15	-	-	-	-	132	
大 川 町	-	-	-	-	2	28	1	0	11	8	1	0	4	-	1	3	-	-	1	0	14	
糸 田 町	-	-	-	-	4	5	0	2	2	3	1	2	0	-	4	2	-	-	-	-	36	
金 田 町	-	-	-	-	5	3	-	2	3	3	-	0	0	-	2	0	-	-	-	-	8	

2-7 土壤の性状別分布面積市町村別内訳

(単位 km²)

	過乾地 (常習干ば つ地)	排水 不良地 (湛水地)	老朽化 水田	腐植土	軽しより土	重粘土	礫	土	浅土層 計	下層の土層(1m以内)				酸化沈積物		合 計
										礫 砂層	礫 層	炭 泥層	炭 層	表 層	1m以内	
福 岡 市		3	25	0						19					1	48
北 九 州 市		0	4	0						73					0	78
直 方 市		0	0	0						6					3	10
飯 塚 市		0	0	0						10					5	15
久 留 米 市		0	0	4						5					4	13
大 牟 田 市		0	0	0						8					1	10
柳 川 市		0	0	0						10					0	11
山 田 市		0	0	0						10					0	10
甘 木 市		0	22	16						0					0	0
入 木 市		0	0	8						6					4	48
筑 後 市		0	0	4						6					0	14
大 川 市		0	0	0						0					0	4
行 橋 市		0	4	0						0					0	0
豊 前 市		0	0	4						10					1	15
中 國 市		0	0	0						17					3	24
計		3	55	36						184					22	307
粕 屋 町		0	0	0						1					1	2
古 賀 町		0	0	0						5					2	7
志 免 町		0	2	0						1					0	3
篠 栗 町		0	0	0						3					1	4
須 賀 町		0	0	0						4					0	4
須 賀 町		0	0	0						8					2	5
新 宮 町		0	0	0						3					0	3
宇 美 町		0	1	0						3					1	5
久 山 町		0	0	0						6					0	6
宗 像 町		0	0	0						13					1	14
福 岡 町		0	0	0						6					0	6
津 屋 崎 町		0	5	0						3					0	8
玄 海 町		0	1	0						4					0	5
大 島 村		0	0	0						3					0	3

9	12	1	0	4	7	6	6	2	11	5	6	6	6	6	12	6	1	1	6	7	6	11	9	16	9	5	9	8	11	12	10	7	4	5	0	9	6	
1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	4	1	1	1	1	3	2	0	4	0	2	1	0	2	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0
2	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	4	1	0	4	7	5	3	1	7	5	5	5	5	5	5	5	0	0	3	3	2	1	5	7	4	4	5	4	1	3	7	4	0	1	0	3	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	2	6	0	3	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6	5
1	1	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	4	4	0	1	2	7	8	2	0	4	4	0	0	1		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0		
町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	村	村	町	町	町	町	町	町	野	府	日	川	良	原	丈	摩	羽	井	丸	野	郡	洗					
垣	賀	卷	屋	竹	田	手	宮	井	穗	築	内	田	波	穗	川	原	山	石	珠	木	倉	輪	須	野	紫	幸	日	珂	良	原	丈	摩	羽	井	丸	野	郡	
岡	遠	水	芦	小	宮	鞍	若	碓	嘉	稻	庄	顯	穗	筑	桂	小	宝	杷	朝	三	夜	大	筑	太	春	那	早	前	二	志	浮	吉	田	北	小	大		

3 土地利用可能性分級

3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳

(単位 km²)

市町村	分	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地	計
福北直飯久大田柳山甘入筑大行豊中市	市	5	41	78	65	-	-	-	53	242
岡州	市	11	35	92	202	34	-	2	81	458
方塚	市	8	7	25	13	5	-	-	4	62
留米田	市	5	3	39	18	3	-	-	4	72
牟	市	34	21	34	18	2	-	-	15	124
川	市	6	4	18	25	-	-	-	23	76
川	市	1	7	32	7	-	-	-	7	54
田	市	27	7	1	-	-	-	-	3	38
木	市	-	2	11	7	-	-	-	2	22
女	市	7	16	32	96	15	-	-	1	167
後	市	17	5	9	7	-	-	-	-	39
川	市	22	4	15	0	-	-	-	1	42
橋	市	30	1	-	-	-	-	-	2	33
前	市	3	31	22	12	0	-	-	1	69
間	市	10	3	24	62	7	-	-	3	109
部	市	2	5	1	4	-	-	-	4	16
計	市	189	192	433	536	66	-	2	205	1,623
粕古志篠志須新字久宗福	町	-	9	2	3	-	-	-	-	14
屋	町	-	6	20	10	6	-	-	0	42
賀	町	-	4	3	1	1	-	-	1	9
免	町	-	3	13	22	1	-	-	-	39
栗	町	-	-	5	7	-	-	-	-	12
賀	町	-	2	9	4	1	-	-	-	16
恵	町	-	2	13	4	-	-	-	-	19
宮	町	-	2	14	4	-	-	-	-	30
美	町	-	3	14	13	-	-	-	-	38
山	町	-	3	9	18	8	-	-	-	77
像	町	-	13	45	19	-	-	-	0	77
間	町	-	4	21	3	0	-	-	1	29

市町村	分	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地	計
津	町	-	2	9	12	-	-	-	-	23
玄	村	-	4	16	15	-	-	0	-	35
大	海	-	-	0	8	-	-	-	-	8
岡	島	-	3	14	32	-	-	-	-	49
遠	垣	0	3	15	4	-	-	-	-	22
水	賀	-	-	8	2	-	-	-	1	11
芦	卷	2	-	4	3	-	-	-	2	11
小	屋	1	3	10	-	-	-	-	-	14
宮	竹	5	4	27	12	2	-	-	2	52
鞍	田	0	14	14	8	-	-	-	-	36
若	手	2	5	27	43	9	-	-	1	87
碓	宮	2	2	3	1	-	-	-	-	8
嘉	井	1	9	38	38	3	-	-	-	89
稻	穗	1	4	6	3	-	-	-	3	17
庄	築	1	4	16	6	-	-	-	-	26
顯	内	3	1	13	-	-	-	-	-	17
穂	田	-	11	6	6	-	-	-	2	25
筑	波	-	8	26	38	2	-	-	0	74
桂	穂	-	5	5	10	-	-	-	0	20
小	川	-	-	3	21	5	-	-	-	29
宝	原	-	1	1	17	3	-	-	-	22
杷	山	-	2	11	32	-	-	-	-	45
朝	石	7	6	11	11	-	-	-	-	35
三	珠	4	3	13	2	-	-	-	-	22
夜	木	1	11	24	9	-	-	-	-	45
大	倉	-	2	17	6	-	-	-	2	27
筑	輪	-	2	35	34	1	-	-	1	88
太	須	-	3	20	5	-	-	-	1	29
春	野	-	2	8	-	-	-	-	4	14
那	府	-	3	31	37	3	-	-	-	74
早	日	-	6	22	41	8	-	-	0	77
前	珂	4	16	40	34	9	-	-	1	104
二	長	-	3	13	41	0	-	-	-	57
	原	-	3	13	41	0	-	-	-	57
	丈	-	3	13	41	0	-	-	-	57

市町村	分	区								計	
		1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地	5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地		
大 新 吉 郡 合	村	1	5	13	30	-	-	-	-	-	49
	村	2	1	7	3	-	-	-	-	-	13
	町	0	3	2	1	-	-	-	-	-	6
	計	229	392	1,043	1,422	166	-	1	39	-	3,290
	計	418	584	1,476	1,958	232	-	3	242	-	4,913

3-2 土地利用可能性分級と土地利用現況との関連

(単位 km²)

土地利用現況	土地利用可能性分級		土地利用現況								合計
	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地	合計		
農地	田	341	449	375	141	3			15	1,324	
	普通畑	24	55	97	30	2			2	210	
	畑	2	4	44	61	1				112	
	果樹園 桑園茶園 その他		2	4	4					10	
草地	畑	26	61	145	95	3			2	332	
	農地計	367	510	520	236	6			17	1,656	
草地	利用草地										
	未利用草地										
林地	草地計										
	人工林	9	12	300	1,087	152			2	1,560	
	天然林	8	32	519	527	71			14	1,173	
	未立木 除地	6	14	123	98	2			1	244	
宅地	林地計	23	58	942	1,712	225			3	2,977	
	公共用地	5	5	9	7	1			210	236	
その他	その他	23	11	5	3				1	44	
	合計	418	584	1,476	1,958	232			242	4,913	

3-3 土地利用可能性分級と自然条件との関連

3-3-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

(単位 km²)

地形区分	土地利用可能性分級										計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
山地			19	181	88							
火山地			5	556	158				3			
山地		14	210	294	13							
計	19	374	1,504	227	3							2,134
丘陵		2	158	146								
地		11	195	63								
計	13	353	209	74	2							593
台地・段丘			408	74								
砂礫	29	125	408	74	2							
ロ												
岩												
計	29	125	408	74	2							705
低地												
扇状地	66	147	112	53	3							
三角洲	278	262	221	79								
自然堤	29	9										
防砂丘、池、河川	16	9	8	39								
計	389	427	341	171	3							1,481
合 計	418	584	1,476	1,958	232				3			4,913

3-3-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

傾斜	土地利用可能性分級										計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
0 ~ 3 (S1)	418	512	339	218								1,665
3 ~ 8 (S2)		72	398	15	5							522
8 ~ 15 (S3)			744	91	5							865
15 ~ 30 (S4)				1,684	20				1			1,657
30 ~ 40 (S5)					196							196
40 ~ (S6)					6							8
合 計	418	584	1,476	1,958	232				3			4,913

3-3-3 土地利用可能性分級と標高との関連

標高	土地利用可能性分級										合計	
	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地	合計			
低 段 地 帯	418	537	981	541	1				237			2,715
		23	264	335	22				2			646
		19	155	614	101				2			891
山 間 地 帯		2	58	358	34				3		1	456
		3	18	110	32							163
高 冷 地 帯					38							38
					4							4
生 外 産 地 限 界												0
合 計	418	584	1,476	1,958	232				3		242	4,913

3-3-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性等級区分との関連

土壤生産力可能性	区分										合計	
	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)		合計		
はなはだよい(P ₁)	418	78	85	138	39							758
ややよい(P ₂)		506	338	802	111							1,757
やや劣る(P ₃)			1,053	671	61							1,785
劣る(P ₄)				347	21				3			371
はなはだ劣る(P ₅)											242	242
合 計	418	584	1,476	1,958	232				3		242	4,913

3-4 土地利用可能性分級別主要地域の概要

(単位 km²)

地域		土地利用可能性分級			
地域の概要					
1	2	3	4	地 地	
類 地	類 地	類 地	類 地	地 地	
南 筑 平 野	筑 後 川 中 流 平 野	宗 像 丘 陵	英 彦 山 古 処 山 地		
S ₁ (0~3°) 0	S ₁ (0~3°) 0	S ₂ ~S ₃ (3~15°) 16	S ₄ ~S ₅ (15~30°) 24		
4 m(0~10m)	15m(5~25m)	75m(20~150m)	450m(100~1,200m)		
冲 積 層 (河海性)	冲 積 層 (扇状地層)	砂 頁 花 岩 岩 岩 崗 崗 四 緑	安 山 岩 凝 礫 花 岩 山 岩 灰 岩 崗 崗 四 緑		
軟	軟	中	硬		
第 四 紀	第 四 紀	第 三 紀	第 三 紀		
灰 色 低 地 土 じ よ う (細 粒) I	灰 色 低 地 土 じ よ う (中 粒) II				
—	淡 色 黒 ボ ク 土 じ よ う II	果 樹 園 III 褐 色 森 林 土 じ よ う (黄 褐 系)	—		
—	—	—	—		
—	—	褐 色 森 林 土 じ よ う (黄 褐 系) III	褐 色 森 林 土 じ よ う II		
○	○	○	○		
○	○	△	△		
×	×	×	×		
九 (内 陸 型)	九 (内 陸 型)	九 (日 本 海 型)	九 (山 地 型)		
418	584	1,476	1,958		
232	135	49	536		
55%	23%	3%	27%		
土 地 利 用 可 能 性 類 地 別 面 積 県 内 合 計	(A)				
当 該 地 域 の 類 地 別 面 積 合 計	(B)				
	% (B/A)				

3-4 土地利用可能性分級別主要地域の概要(続)

土地利用可能性分級		5	7	8	備考
地域の概要		5	7	8	
地域名(国地名)	地域名(国地名)	5	7	8	
傾谷	斜度	S ₅ (30~40°) 22	福智山地 S ₆ (45°) 12	福岡平野 S ₁ (0~8°) 3	本表は類地毎に県内の代表的地域を選定して記入する。
標高	高	700m(400~1,100m)	300m(100~400m)	35m(0~100m)	
岩類	凝礫 灰岩 質角 安山岩	結晶片岩	石炭岩	沖積層	
岩質	硬	硬	硬	軟	
時代	第三紀	第三紀	古生層	第四紀	
農田	—	—	—	—	
畑	—	—	—	—	
草地	—	—	—	—	
林地	褐色森林土じよう II	褐色森林土じよう IV	暗赤色未熟土じよう	—	
水利	水	○	×	○	
地	表	△	×	○	△ 若干利用
天	水	×	×	×	×
気候区分	九州(山型)	九州(山型)	九州(日本海型)	九州(日本海型)	
面積	土地利用可能性類地別面積 積算	232	3	242	合計 4,913km ²
	(A)	64	3	79	1,098
	(B)	28%	100%	33%	22%
	当該地域の類地別面積合計 %(B/A)				

類地区分	該町	市名	水利用の概要	類地区内の		土地利用の				現況			主要経営形態の概要	備考	
				区	分	農地		草地	林地		宅地その他				
						田	畑		普通畑	畑		人工林			天然林
2-2.3			水利用の概要	2-2.3	面積 km ²	土じよう生産力可能性分級又は地位級	3			3			4	草地 開拓地(平尾台) そさい, 畜産	
						土地利用占有率	c			b		d			
						主要作物樹種	そさい			草		広葉			
						平均収穫量率(%)			50		40				
1-4.2			水利用の概要	1-4.2	面積 km ²	土じよう生産力可能性分級又は地位級					2		3	スギ, ヒノキ經濟林 と広葉樹とが相半 谷底周辺の斜面には 竹林多	
						土地利用占有率					b	c			
						主要作物樹種					針葉	広葉			
						平均収穫量率(%)				120	70				
2-4.2			水利用の概要	2-4.2	面積 km ²	土じよう生産力可能性分級又は地位級					2		3	スギ, ヒノキ經濟林 が6割 広葉樹林が4割	
						土地利用占有率					b	c			
						主要作物樹種					針葉	広葉			
						平均収穫量率(%)				110	70				
2-4.3			水利用の概要	2-4.3	面積 km ²	土じよう生産力可能性分級又は地位級								ススキ, ササを主体 とした草地性の原野	
						土地利用占有率					a				
						主要作物樹種					草				
						平均収穫量率(%)				50					
2-4.2			水利用の概要	2-4.2	面積 km ²	土じよう生産力可能性分級又は地位級						2	3	スギ, ヒノキ經濟 林, 広葉樹林, 草地 性原野	
						土地利用占有率						c			
						主要作物樹種					針葉	広葉			
						平均収穫量率(%)				120	70				
4 類 地 計					219										

V	2-4.4	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級						4	4	石灰岩台地周辺の經濟性の低い広葉樹草生原野	
			土地利用占有率					b		c		
			主要作物樹種					草				広葉
			平均収穫量率 (%)				40					50
	1-5.3	9	土じよう生産力可能性分級又は地位級								3	石灰岩台地面經濟性にとほしいマツ広葉樹と石灰鉱業
			土地利用占有率								b	
			主要作物樹種								針広	
			平均収穫量率 (%)								80	
	2-3.4	3	土じよう生産力可能性分級又は地位級							4	4	石灰岩地上の広葉樹(低經濟性)と草生原野
			土地利用占有率						b		d	
			主要作物樹種					草			広	
			平均収穫量率 (%)				50				50	
	1-5.5	2	土じよう生産力可能性分級又は地位級								5	低經濟性の広葉樹林石灰採石セメント工業
			土地利用占有率								b	
主要作物樹種										広		
平均収穫量率 (%)										30		
1-5.2	14	土じよう生産力可能性分級又は地位級								2	スギ、ヒノキ用材林が主体広葉樹林	
		土地利用占有率								b		
		主要作物樹種								針広		
		平均収穫量率 (%)							120	70		
2-5.3	3	土じよう生産力可能性分級又は地位級								3	經濟性が低い広葉樹林	
		土地利用占有率								d		
		主要作物樹種								針広		
		平均収穫量率 (%)							90	70		

類 地区分	該 町	市 名	水利用の概要	類 地区分		土 地 利 用 の 現 況				主要経営形態の概要	備 考			
				類 地区 示 性 式	面積 km ²	区 分	農 地		草 地			林 地		宅 地 其 他
							田	畑 普通畑 樹園地				人工林	天然林	
V			5 類 地 計	2-5.2	2	土じょう生産力可能性分級又は地位級			2	3	広葉樹林主体とスギ, ヒノキ人工林			
						土地利用占有率			c	b				
						主要作物樹種			針	広				
						平均収穫量率 (%)			130	80				
VI			5 類 地 計	2-6.4	2	土じょう生産力可能性分級又は地位級				4	石灰岩採石			
						土地利用占有率				b			b	
						主要作物樹種				矮 広			採 石 (石灰岩)	
						平均収穫量率 (%)				30				
VII			6 類 地 計	1-6.5	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級				4	石灰岩採石			
						土地利用占有率				b			b	
						主要作物樹種							矮 広 採 石	
						平均収穫量率 (%)				30				
VIII			8 類 地 計	溜池	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級					市水道 工業用水 水源池			
						土地利用占有率								
						主要作物樹種								
						平均収穫量率 (%)								
福 地 山 地 計					314									

類地区分	該町村名	水利利用の概要	類地区分		土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考		
			地区示性式	面積 km ²	区分	農地		草地			林	
						田	畑				人工林	天然林
II	(企救山地)北九州市	区内小河川の水源地	1-2.2		土地生産力可能性分級又は地位級	2					水稲 一部そさい	
					土地利用占有率	a	d					
					主要作物樹種	水稲	そさい					
					平均収穫量率 (%)	85						
					土地生産力可能性分級又は地位級	2						
III	2 類地計		1-1.2	3	土地利用占有率	a					水稲	
					主要作物樹種	水稲						
					平均収穫量率 (%)	85						
					土地生産力可能性分級又は地位級	2						
					土地利用占有率	2						
III	2 類地計		1-3.3	8	土地生産力可能性分級又は地位級						経済性の低い広葉樹林	
					土地利用占有率		d	4		a		4
					主要作物樹種		草			広		
					平均収穫量率 (%)		50			60		
					土地生産力可能性分級又は地位級	3						
III	2 類地計		1-1.3	1	土地利用占有率	a					都市近郊農 グライ粗	
					主要作物樹種	水稲						
					平均収穫量率 (%)	80						
					土地生産力可能性分級又は地位級	3						
					土地利用占有率	a						

類地区分	該町村名	水利利用の概要	類地区内の区別		土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考			
			面積 km ²	区別	農田	農地		草地			林地		
						普通畑	畑				普通畑	樹園地	人工林
I-2.3			2	1-2.3	土じよう生産力可能性分級又は地位級						4	放置林(広葉)と宅地	
					土地利用占有率					a	d		
					主要作物樹種						広		宅
					平均収穫量率(%)						50		
I-2.4			6	1-2.4	土じよう生産力可能性分級又は地位級						4	放置林 宅地	
					土地利用占有率					b	c		
					主要作物樹種						矮広		宅地
					平均収穫量率(%)						40		
I-4.3			39	1-4.3	土じよう生産力可能性分級又は地位級					2	3	広葉樹 一部スギ, ヒノキ 人工林	
					土地利用占有率					d	a		
					主要作物樹種						針		広
					平均収穫量率(%)						100		70
I-4.4			4	1-4.4	土じよう生産力可能性分級又は地位級						4	広葉樹林 (低位経済林) 碎石採掘	
					土地利用占有率						a		b
					主要作物樹種						広		採石
					平均収穫量率(%)								40
3 類 地 計													
4 類 地 計			44										

V	1-5.3	10	土じよう生産力可能性分級又は地位級									広葉樹林 一部スギ, ヒノキ用材林		
			土地利用占有率											
			主要作物樹種											
			平均収穫量率 (%)											
VIII	市街地	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級									広葉樹林 一部スギ, ヒノキ用材林		
			土地利用占有率											
			主要作物樹種											
			平均収穫量率 (%)											
5 類 地 計		11												
8 類 地 計	市街地	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級									市街地		
			土地利用占有率											
			主要作物樹種											
			平均収穫量率 (%)											
企 教 山 地 計		70												

地域名		筑紫山地地域		地域									
地区分類	該町村名	水利用の概要	地区分類 示性式	面積 km ²	土地利用の現況		主要経営形態の概要	備考					
					農地	草地							
				田	普通畑	樹園地	林地		宅地 その他				
							分	区		人工林	天然林		
Ⅲ	(石峰山地) 北九州市		1-3.3	5	土じよう生産力可能性分級又は地位級			3			広葉樹		
					土地利用占有率			a					
					主要作物樹種				広				
					平均収穫量率 (%)				70				
3 類 地 計			1-2.3	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級			3			水稲		
					土地利用占有率			a					
					主要作物樹種				水稲				
					平均収穫量率 (%)								
Ⅳ			1-2.4	6	土じよう生産力可能性分級又は地位級						放置広葉樹林		
					土地利用占有率				4				
					主要作物樹種				a				
					平均収穫量率 (%)				50				
4 類 地 計			1-4.3	6	土じよう生産力可能性分級又は地位級			3			広葉樹 一部スギ, ヒノキ用 材林 そざい		
					土地利用占有率			d	a				
					主要作物樹種				そざい	針			広
					平均収穫量率 (%)				80	70			
石 峰 山 地 計				13									

類地区分	郡町名	市町村名	水利利用の概要	類地区分		土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考					
				地区示性式	面積 km ²	田	畑	普通畑	樹園地			草地	林	地	宅地その他	
Ⅲ	(金国山地) 田川町 庄内町 糸田町 金田町 額田町			1-3.3		田				3	3	スギ, ヒノキ人工用材林 一部広葉樹林				
						畑								a	d	
						普通畑								針	広	
						樹園地								80	70	
						平均收穫量率 (%)								2	3	
Ⅳ	3 類 地 計			1-4.2		田				18	2	スギ, ヒノキ人工用材林 粗放広葉樹林				
						畑								b	c	
						普通畑								針	広	
						樹園地								110	70	
						平均收穫量率 (%)									4	
Ⅳ				1-4.4		田				1		放置広葉林 碎石採掘				
						畑								a	d	
						普通畑								広	採石	
						樹園地								40		
						平均收穫量率 (%)										

類地区分	該町名	水利用の概要	類地区内の		土地利用の				現況			主要経営形態の概要	備考
			地区別 示性式	面積 km ²	区分	農地		草地	林地		宅地 その他		
						田	畑		人工林	天然林			
			1-4.3		土じよう生産力可能性分級又は地位級				3	3		粗放広葉樹林 一部スギ, ヒノキ用材林	
					土地利用占有率				d	a			
					主要作物樹種				針	広			
			6		平均収穫量率 (%)				80	70			
					土じよう生産力可能性分級又は地位級					4		放置マツ広葉樹林	
					土地利用占有率					a			
					主要作物樹種					針 広			
					平均収穫量率 (%)					50			
	4 類地計			13									
	金国山地計			31									
	福地山地合計			428									

地域区分		該町村名		土地利用の現況		地域名		筑紫山地		地域				
類	地区	分	区	分	農地		草地	林地		宅地その他	備考			
					田	畑		普通畑	樹園地			人工林	天然林	
		面積 km ²	土地生産力可能性分級又は地位級	土地占有率	樹種	平均收穫量率 (%)	土地生産力可能性分級又は地位級	土地占有率	樹種	平均收穫量率 (%)				
Ⅲ	(三郡山地)	33	1-3.2	3	3	3	2	3	3	スギ, ヒノキ人工用材林 広葉樹林 一部草生原野 水稲 そさい				
			1-2.3	1	3	3	2	3	3	広葉樹林 一部スギ, ヒノキ 竹 人工林				
			1-3.3	28	3	3	3	2	3	3	粗放広葉樹林が主体 スギ, ヒノキ用材林 一部水稲			
			2-3.2	2	3	3	3	2	3	3	粗放広葉樹林とス ギ, ヒノキ用材林 一部草地			
			2-3.1	2	3	3	1	3	3	3	スギ, ヒノキ人工用材林 一部粗放広葉樹林 (要改植)			

類地区分	該当町村名	水利利用の概要	類地区内の		土地利用の				現況			主要経営形態の概要	備考		
			類地区示性式	面積 km ²	区分	農田	普通畑	樹園地	草地	林地	宅地			その他	
IV	3 類地計			66											
	1-4.2		土地生産力可能性分級又は地位級						2	3			スギ, ヒノキ人工用材林		
			土地利用占有率						b	c			粗放広葉樹林		
			主要作物樹種						針	広			(要改植)		
			平均収穫量率 (%)	114					110	70					
	2-4.2		土地生産力可能性分級又は地位級						2	3				同上	
		土地利用占有率						b	c						
		主要作物樹種						針	広						
		平均収穫量率 (%)	51					110	70						
1-4.3		土地生産力可能性分級又は地位級								3			粗放マツ広葉樹林		
		土地利用占有率							a						
		主要作物樹種							広	マツ					
		平均収穫量率 (%)	1							60					
2-4.3		土地生産力可能性分級又は地位級							3				粗放広葉樹林		
		土地利用占有率						c	d	c			水稻		
		主要作物樹種						水稻	そさい	広			そさい		
		平均収穫量率 (%)	1					75		70					
4 類地計				167											

VIII	5 類 地 計	2-5.2	同じよう生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)					2	3	スギ, ヒノキ人工用 材林 粗放広葉樹林 (要改植)		
		1-5.2	同じよう生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				2	a	d	スギ, ヒノキ人工用 材林 一部広葉樹		
		1-5.3	同じよう生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				2				粗放広葉樹林	
				27								
			ため池		同じよう生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)							水道及び農業用水
				1								
			8 類 地 計	1								
			三 郡 山 地 計	261								

地域名		筑紫山地地域		地域								
地区区分	該町村名	水利用の概要	類地区区分の内訳		土地区分	土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考	
			地区区分 示性式	面積 km ²		農田	農地	草地	林地			宅地 その他
				田	畑	普通畑	樹園地	人工林	天然林			
IV	(孔大寺山) 岡 垣 海 町 玄 宗 町 宗 像 町		1-4.3	4	土じょう生産力可能性分級又は地位級				3	3	粗放広葉樹林 一部スギ, ヒノキ用材林	
					土地利用占有率				d	a		
					主要作物樹種				針	広		
					平均収穫量率 (%)				80	60		
			1-3.4	2	土じょう生産力可能性分級又は地位級		3			4	広葉樹放置林 一部そさい	
					土地利用占有率				d	a		
					主要作物樹種				そさい	広		
					平均収穫量率 (%)					50		
			1-4.2	19	土じょう生産力可能性分級又は地位級					2	スギ, ヒノキ人工用材林主体 広葉樹林	
					土地利用占有率				b	c		
					主要作物樹種				針	広		
					平均収穫量率 (%)				100	70		
4 類 地 計												
孔 大 寺 山 地 計				25								
三 郡 山 地 合 計				286								

地域名		筑紫山地		地域								
地区分類	該町村名	水利利用の概要	地区分類		現況	備考						
			内訳	面積 km ²								
II	(背振山地) 福岡前早那小筑太春		1-2.2	2	農地		草地		林地		宅地その他	
					区分	田	普通畑	畑	樹園地	人工林		天然林
			土じよう生産力可能性分級又は地位級	2					3			水稲 一部そさい 広葉樹林
			土地利用占有率	b						d		
			主要作物樹種	水稲						広		
			平均收穫量率 (%)	80						70		
III	2 類地計		1-3.3	2	農地		草地		林地		宅地その他	
					区分	田	普通畑	畑	樹園地	人工林		天然林
			土じよう生産力可能性分級又は地位級	3					3			スギ, ヒノキ人工用材林 広葉樹粗放林みかん園
			土地利用占有率	a						c		
			主要作物樹種	水稲	そさい みかん					針	広	
			平均收穫量率 (%)	85						100	70	
			土じよう生産力可能性分級又は地位級							2	3	
			土地利用占有率							b	c	
			主要作物樹種							針	広	
			平均收穫量率 (%)							120	70	
			土じよう生産力可能性分級又は地位級							2	3	
			土地利用占有率							c	b	
			主要作物樹種							針	広	
			平均收穫量率 (%)								70	
			土じよう生産力可能性分級又は地位級							2	3	
			土地利用占有率							c	b	
			主要作物樹種							針	広	
			平均收穫量率 (%)							100	70	

類地区分	該町村名	水利利用の概要	地区内訳		土地利用				現況			主要経営形態の概要	備考	
			地区別 示性式	面積 km ²	区分	農地		草地	林地		宅地 その他			
						田	畑 普通畑 樹園地		人工林	天然林				
			2-3.2		土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				2	3		スギ, ヒノキ用材林 ついで広葉樹粗放林 (要改植)		
			2-2.2	11	土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)	3			2	3		スギ, ヒノキ人工用 材林 一部広葉樹 山間低地 水稲		
			1-1.3	1	土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)	d	水稲		b	d		水稲 一部そさい 広葉樹林		
				2	土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)	b	水稲			d	広			
						90					70			
				118										
IV			1-4.2		土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				2	3		マツ広葉樹 粗放林主体 スギ, ヒノキ用材林		
			2-4.2	80	土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				c	b	広 針			
					土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				110	80				
					土地生産力可能性分級又は地位級 土地利用占有率 主要作物樹種 平均収穫量率 (%)				2	2		広葉樹粗放林 (要改植) スギ, ヒノキ用材林		
				68					c	b	広			
									針	広				
									110	90				

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区分の内訳		土地利用の状況						主要経営形態の概要	備考		
			地区別示性	面積 km ²	区分	農地		草地	林地				宅地その他	
						田	畑		普通畑	樹園地				人工林
			2-5.2		土地生産力可能性分級又は地位級					2	3		スギ, ヒノキ用材林 粗放広葉樹林 (要改植)	
				10	土地利用占有率					b	c			
					主要作物樹種					針	広			
					平均収穫量率 (%)					110	70			
			1-5.2		土地生産力可能性分級又は地位級					2	2		スギ, ヒノキ用材林 粗放広葉樹林 (要改植)	
					土地利用占有率					b	d			
					主要作物樹種					広	針			
				1	平均収穫量率 (%)					100	80			
	5 類地計			18										
	背振山地合計			333										

地域名		英彦山古処山地地域														
類地区分	該町	市名	水利用の概要	地区内の区		土地			利用			現況		主要経営形態の概要	備考	
				地区	区	分	田	農	地	草地	林	地	宅地その他			
		面積 km ²		田		畑		樹園地		人工林		天然林				
Ⅲ	大平村	(英彦山古処山地)		1-3.3			3	3	3			3		マツ広葉樹林粗放林 一部 みかん園 そさい畑		
	新吉富町						d	d				b				
	豊前町						そさい	みかん				広	針			
	椎田町		48										70			
	築城町			1-2.3		3	3	3					3	広葉樹 水稲	粗放林	
	犀川町					c	d	d					c	一部	そさい, ぶど う, かき, な し	
	豊津村					水稲	そさいわ く	ぶどう かき, なし					広			
	赤春町		8			80							60			
	大任町				1-3.2							2		3	広葉樹粗放林 (要改植)	
	田崎町										c	b			スギ, ヒノキ用材林 一部 竹林	
	川崎村											針(竹)	広			
	小石原山		90									110		70		
宝山町				2-3.2								2	3	スギ, ヒノキ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)		
嘉穂町												b	c	一部	竹林	
甘木町												針	広			
肥前町																
三夜町												120	70			
桂川町					31											
筑野町																
筑紫町																

類地区分	該町	市名	水利利用の概要	類地区内		土地				土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考
				類地区示性式	面積 km ²	区分	農地		草地	林地		宅地その他			
							田	畑		普通畑	樹園地		人工林		
				1-3.1		土じよう生産力可能性分級又は地位級						1		スギ, ヒノキ用材林 一部竹林 茶畑	
						土地利用占有率					a				
						主要作物樹種					針				
						平均収穫量率 (%)				130					
				2-2.2		土じよう生産力可能性分級又は地位級	2	3				2		水稲 一部そさい 一部スギ, ヒノキ用材林	
						土地利用占有率	b	d			d				
						主要作物樹種	水稲	そさい			針				
						平均収穫量率 (%)	78				90				
				1-1.3		土じよう生産力可能性分級又は地位級	3							水稲	
						土地利用占有率	a								
						主要作物樹種	水稲								
						平均収穫量率 (%)	85								
3 類 地 計					184										
IV				1-4.2		土じよう生産力可能性分級又は地位級			3			2	3	スギ, ヒノキ用材林 一部広葉樹粗放林 一部果樹園 (かき, なし)	
						土地利用占有率			d		a	d			
						主要作物樹種			果(なし) (かき)		針	広			
						平均収穫量率 (%)					110	70			
				2-4.2		土じよう生産力可能性分級又は地位級			2			2	3	スギ, ヒノキ用材林 一部広葉樹粗放林 一部茶	
						土地利用占有率			d		a	d			
						主要作物樹種			茶		針	広			
						平均収穫量率 (%)					120	70			

1-4.3	26	土じよう生産力可能性分級又は地位級								広葉樹放林 (要改植) スギ, ヒノキ用材林
		土地利用占有率					c	b		
		主要作物樹種						針	広	
		平均収穫量率 (%)					100	70		
1-3.4	3	土じよう生産力可能性分級又は地位級		3					4	広葉樹放置林 一部果樹園 (ぶどう)
		土地利用占有率			d			b		
		主要作物樹種		ぶどう					広	
		平均収穫量率 (%)							40	
2-3.3	2	土じよう生産力可能性分級又は地位級						3	3	広葉樹放置林 一部スギ, ヒノキ用材林
		土地利用占有率					d	a		
		主要作物樹種						針	広	
		平均収穫量率 (%)					70	60		
2-4.1	84	土じよう生産力可能性分級又は地位級						1		スギ, ヒノキ用材林
		土地利用占有率					a			
		主要作物樹種						針		
		平均収穫量率 (%)					130			
2-3.2	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級						2		スギ, ヒノキ用材林
		土地利用占有率					a			
		主要作物樹種						針		
		平均収穫量率 (%)					100			
2-4.3	3	土じよう生産力可能性分級又は地位級						2	3	広葉樹林 (要改植) スギ, ヒノキ用材林
		土地利用占有率					c	b		
		主要作物樹種						針	広	
		平均収穫量率 (%)					100	70		

類地区分	該町村名	水利利用の概要	類地区内の区		土地分			土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考						
			面積 km ²	区別式	田	畑	普通畑	樹園地	草地	林地				宅地 その他					
										人工林	天然林								
V	4 類 地 計		536	2-5.3	土じよう生産力可能性分級又は地位級														
					土地利用占有率							2	3			マツ広葉樹粗放林 スギ, ヒノキ用材林			
					主要作物樹種								d	b					
					平均収穫量率 (%)	2							針	広 針	70				
					土じよう生産力可能性分級又は地位級														
					土地利用占有率									2	3			スギ, ヒノキ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)	
					主要作物樹種									b	c				
5 類 地 計	英彦山古廻山地合計		803	2-5.1	平均収穫量率 (%)	36													
					土じよう生産力可能性分級又は地位級														
					土地利用占有率									1				スギ人工用材林	
					主要作物樹種								a						
					平均収穫量率 (%)	3							針						
					土じよう生産力可能性分級又は地位級														
					土地利用占有率														
5 類 地 計	英彦山古廻山地合計		56	1-5.2	平均収穫量率 (%)	15													
					土じよう生産力可能性分級又は地位級														
					土地利用占有率									2	3		スギ, ヒノキ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)		
					主要作物樹種								b	c					
4 類 地 計			536																
5 類 地 計			56																
英彦山古廻山地合計			803																

地域区分		水利利用の概要	類地区区分 の 内 面 積 km ²	土地利用の現況						地域名	筑後山地	地域	備考
類地区区分	該町村名			区分	農地		草地	林地					
		田	畑		普通畑	樹園地		人工林	天然林				
Ⅲ	(耳納山地) 浮羽町 吉井町 田主丸町 川女町 八上町 久留米市 星野村	1-3.2	9	土地生産力可能性分級又は地位級	3		2	3		スギ, ヒノキ用材林 広葉樹林 (放置林) 一部果樹園 かき			
		1-3.3	6	土地生産力可能性分級又は地位級			3	3		スギ, ヒノキ用材林 広葉樹林 (放置林) (要改植)			
		1-1.3	1	土地生産力可能性分級又は地位級	3			3	3	広葉樹林粗放林 一部竹林 そさい			
					土地占有率	d		d	b				
					主要作物樹種	みかん かき		針	広				
					平均収穫量率 (%)			100	60				
Ⅳ	3 類地計		16										
		1-4.1	1	土地生産力可能性分級又は地位級			1			スギ人工用材林			
				土地占有率			a						
				主要作物樹種			針						
				平均収穫量率 (%)				130					

類地区分	該町村名	水利用の概要	地区内訳		土地区分	土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考					
			類地区示性式	面積 km ²		農地	草地	林地	宅地その他							
I			1-4.2		土じよう生産力可能性分級又は地位級	山	普通畑	畑	樹園地	2	2	スギ用材林 一部茶園 椎草栽培 竹林				
					土地利用占有率		d	茶		a						
					主要作物樹種			茶		針(竹)						
					平均收穫量率 (%)					120						
II			2-3.3	10	土じよう生産力可能性分級又は地位級					3	3	広葉樹粗放林 一部スギ, ヒノキ用材林 草生原野				
					土地利用占有率				d	d	b					
					主要作物樹種				草	針	広					
					平均收穫量率 (%)				80	80	60					
III			2-4.2		土じよう生産力可能性分級又は地位級					2	2	スギ, ヒノキ用材林 一部茶園 椎草				
					土地利用占有率				d	a						
					主要作物樹種				茶	針						
					平均收穫量率 (%)					110						
IV			1-4.3	4	土じよう生産力可能性分級又は地位級					3	2	マツ広葉樹粗放林 一部スギ, ヒノキ用材林 果樹園(みかん)				
					土地利用占有率				d	d	b					
					主要作物樹種				みかん 茶	針	針 針 針					
					平均收穫量率 (%)					100	70					
4 類地計				149												
V			2-5.2	15	土じよう生産力可能性分級又は地位級						2	3	スギ, ヒノキ用材林 一部広葉樹林			
					土地利用占有率				a	d						
					主要作物樹種					針	広					
					平均收穫量率 (%)					100	70					

地域区分		該町村名	水利利用の概要	類地区内		土地利用の現況				築後山地	地域	備考
				区	分	農	地	草地	林			
		面積 km ²	示性	田	畑	普通畑	樹園地	人工林	天然林			
II	(釈迦岳山) 矢黒星上浮	1	1-2.2	2						水稲 一部そさい		
				a	水稲							
		1		80								
2 類 地 計		1										
III		16	1-3.2					2	3	スギ, ヒノキ用材林 一部広葉樹林 (要改植) 椎草栽培 竹林		
								b	d			
								針	広			
								110	70			
		13						2	3	スギ, ヒノキ用材林 一部広葉樹林 (要改植) 竹林		
		2						b	d			
								針	広			
		2						110	80			
								1		スギ, ヒノキ用材林		
								a				
								針				
		2						140				

類地区分	該町村名	水利利用の概要	類地区内の 面積 km ²	土地				利用				現況				主要経営形態の概要	備考	
				区分	農	地	地	田	畑	普通畑	樹園地	草地	林	地	宅			その他
2-4.3			2	土地生産力可能性分級又は地位級						2	3			スギ, ヒノキ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)				
																土地利用占有率	針	広
																主要作物樹種		
																平均収穫量率 (%)		
157			7	土地生産力可能性分級又は地位級						2	3			スギ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)				
																土地利用占有率	針	広
																主要作物樹種		
																平均収穫量率 (%)		
24			24	土地生産力可能性分級又は地位級						2	3			スギ用材林 広葉樹粗放林				
																土地利用占有率	針	広
																主要作物樹種		
																平均収穫量率 (%)		
27			27	土地生産力可能性分級又は地位級						1				スギ用材林				
																土地利用占有率	針	広
																主要作物樹種		
																平均収穫量率 (%)		
6			6	土地生産力可能性分級又は地位級						2	3			広葉樹粗放林 (要改植) スギ用材林				
																土地利用占有率	針	広
																主要作物樹種		
																平均収穫量率 (%)		
4 類地計																		
V																		

地域名		筑後山地		地域								
類地区分	該町村名	水利用の概要	地区内訳		土地利用の現況	主要経営形態の概要	備考					
			類別	面積 km ²								
II	(筑肥山地) 黒木町 立花町 山川村 瀬高町 大牟田市		1-1.2	2	農地		草地	林地		宅地その他		
					区分	田		畑	普通畑		樹園地	人工林
III	2 類地計		1-3.2	6	農地		草地	林地		宅地その他		
					区分	田		畑	普通畑		樹園地	人工林
			土じよう生産力可能性分級又は地位級	2							水稲 (麦裏作)	
			土地利用占有率	a								
			主要作物樹種	水稲								
			平均収穫量率 (%)	85								
			土じよう生産力可能性分級又は地位級	2	3							
			土地利用占有率	b	d	d	みかん					水稲 (麦裏作) 一部そさい畑 果樹園(みかん)
			主要作物樹種	水稲	そさい							
			平均収穫量率 (%)	90								
				7								
			土じよう生産力可能性分級又は地位級		3				2	3		果樹園(みかん) スギ, ヒノキ用材林
			土地利用占有率		c				c	d		一部広葉樹粗放林 (要改植) 雑草栽培 竹林
			主要作物樹種		みかん				針(竹)	広		
			平均収穫量率 (%)						110	70		
			土じよう生産力可能性分級又は地位級		3				2	3		果樹園(みかん) 広葉樹粗放林 (要改植)
			土地利用占有率		c				d	c		一部スギ, ヒノキ用材林
			主要作物樹種		みかん				針	広		
			平均収穫量率 (%)	17					110	70		

IV	3 類 地 計	1-2.3	土じょう生産力可能 性分級又は地位級	3	3	3	3	3	水稲 一部そざい 果樹園(みかん) 広葉樹	
			土地利用占有率	b	d	d	d	d		
			主要作物樹種	水稲	そざい	みかん		広		
			平均収穫量率(%)	80				70		
	25									
IV	3 類 地 計	1-4.3	土じょう生産力可能 性分級又は地位級		3	3	2	3	果樹園(みかん) スギ、ヒノキ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)	
			土地利用占有率		c	c	c	c		
			主要作物樹種		みかん	針	針	広		
			平均収穫量率(%)			100	100	70		
			9							
		1-4.4	土じょう生産力可能 性分級又は地位級		3	3		4	広葉樹粗放林 (要改植) 一部みかん そざい 宅地	
			土地利用占有率		d	d	c	d		
			主要作物樹種		そざい	みかん		広	宅地	
			平均収穫量率(%)					50		
			1							
IV	3 類 地 計	1-4.2	土じょう生産力可能 性分級又は地位級		3	3	2	3	果樹園(みかん) 一部茶 竹林 スギ用材林 広葉樹粗放林 (要改植) 椎茸栽培	
			土地利用占有率		c	c	c	c		
			主要作物樹種		茶 みかん	針(竹)	針(竹)	広		
			平均収穫量率(%)			120	120	80		
			122							
		2-3.3	土じょう生産力可能 性分級又は地位級				3	3	スギ、ヒノキ用材林 広葉樹粗放林 (要改植)	
			土地利用占有率				b	c		
			主要作物樹種				針	広		
			平均収穫量率(%)				80	70		
			6							
	137									
	4 類 地 計									

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区内の		土地利用の				現況			主要経営形態の概要	備考			
			の	区	分	農地		草地	林地		宅地その他					
						田	畑		人工林	天然林						
V			2-5.2	面積 km ²	土地	生産力可能性分級又は地位級	普通畑			2	3		スギ用材林 一部広葉樹			
							樹園地			a	d					
			1-5.3	2	主要作物樹種				針竹	広						
						平均収穫量率 (%)			110	70						
5 類地計			5	7	土地	生産力可能性分級又は地位級	3			2	3		スギ用材林 一部竹林 椎茸栽培 広葉樹林 みかん林			
							c			c	c					
			176	主要作物樹種				針竹	広							
					平均収穫量率 (%)			110	70							
筑肥山地合計																

類地区分	該町村名	水利利用の概要	類地区内の区別式	面積 km ²	土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考				
					区分	農地	草地	林地			宅地その他			
					田	畑	普通畑	樹園地	人工林	天然林				
I			1-2.3	33	土じよう生産力可能性分級又は地位級					3		広葉樹 や低位経済林		
					土地利用占有率				a					
					主要作物樹種					広				
					平均収穫量率 (%)					60				
I			1-1.3	20	土じよう生産力可能性分級又は地位級									
					土地利用占有率									
					主要作物樹種									
					平均収穫量率 (%)									
III	3 類地計			117										
IV			1-3.4	17	土じよう生産力可能性分級又は地位級					4		広葉樹 放置林		
					土地利用占有率				a					
					主要作物樹種					広				
					平均収穫量率 (%)					50				
			1-4.3	17	土じよう生産力可能性分級又は地位級					2	3			広葉樹林 一部 スギ, ヒノキ用材林
					土地利用占有率				d	a				
					主要作物樹種					針	広			
					平均収穫量率 (%)					100	80			
1-2.4				8	土じよう生産力可能性分級又は地位級					4		広葉樹 放置林 一部住宅地		
					土地利用占有率				a	d				
					主要作物樹種					広				
					平均収穫量率 (%)						50			

地域区分		該町村名		水利用の概要		類地区内の区別		土地利用の現況				地域名		筑豊丘陵群地域	
類地区区分	該町村名	水利用の概要	類地区内の区別		区分	農地		草地	林地		宅地その他	主要経営形態の概要	備考		
			地区別	面積 km ²		田	畑		普通畑	樹園地				人工林	天然林
I	(筑豊南部) 直方市 赤池町 金田町 庄内町 宮田町 小畑町 飯塚市 川崎町 山田町 嘉穂町 穂波町 田井町 川川町 桂田町	水利用の概要	1-1.1	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級	1						水稻	合間		
					土地利用占有率	a									
					主要作物樹種	水稻									
					平均収穫量率 (%)	95									
II	1 類 地 計	水利用の概要	1-1.2	11	土じよう生産力可能性分級又は地位級	2						水稻 一部裏作, そさい	鉱害復旧用 含む		
					土地利用占有率	a									
					主要作物樹種	水稻									
					平均収穫量率 (%)	92									

類地区分	該町村名	市名	土地利用の概要	地区内の区		土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考			
				地区別	面積 km ²	田	農地		草地			林地		宅地その他
							普通畑	畑				樹園地	人工林	
Ⅳ				1-4.2					2	3	スギ、ヒノキ用材林 一部広葉樹			
									a	d			広葉樹、マツの天然林	
									針	広				
									110	70				
				1-4.3	9					3				
									a					
									針	広				
									80					
				1-2.4	1					4	閉山炭鉱跡 広葉樹 一部放置林	閉山鉱跡		
									b	c				
									広					
									50					
Ⅷ			4 類 地 計	14										
						8 類 地								市街地 炭鉱住宅あと
			8 類 地 計	6										
			筑豊南部丘陵合計	147										

地域名 宗像丘陵群地域

地区分類	該町名	市名	水利用の概要	地区分類 の 内 記 類 地 分 示 性	面積 km ²	土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考			
						区分	農地		草地			林地		宅地 その他
							田	畑				普通畑	樹園地	
Ⅲ	(宗像丘陵群) 宗像町 玄海町 津屋崎町 福岡賀古			1-3.3		3			2	3	マツの天然林 一部スギ、ヒノキの 人工林 谷間の水田 畑、そさい、みかん			
						d	a'	d'	d	a				
						水稻	そさい	みかん	針	針				
						90			100	70				
						3	3			3				
Ⅲ				1-2.3		d	d			b	マツの天然林 一部水稻 畑、そさい			
						水稻	そさい		針					
						90				70				
						3	3			3				
						d	d			b				
Ⅲ				1-3.2					2	2	マツ、スギ、ヒノキ 用材林 一部畑、そさい			
							d		d	b			d	
							そさい		針	針				
									120	100				
Ⅳ	3 類 地 計			1-3.4	1					4	広、針葉樹林 (低経済性)			
									a					
									広、針					
									60					

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区内の区		土地			土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考	
			区	面積 km ²	分	農田	農地		草地	林地				宅地その他
							普通畑	畑園地		人工林	天然林			
VIII			1-4.4		1	土じょう生産力可能性分級又は地位級					4		マツの放置材	
						土地利用占有率				a				
						主要作物樹種				針				
			1-4.2		9	平均収穫量率 (%)					30		天然のマツ林とスギ, ヒノキの経済林と相半ばする一部みかん	
						土じょう生産力可能性分級又は地位級					3			
						土地利用占有率				b	c			
			1-4.3		1	主要作物樹種					針		スギ, ヒノキの用材林 一部広葉樹林	
						平均収穫量率 (%)					120	70		
						土じょう生産力可能性分級又は地位級				2	3			
4 類 地 計					12	土地利用占有率					c	b		
						主要作物樹種					針	広		
						平均収穫量率 (%)					110	70		
VIII		湖水			1	土じょう生産力可能性分級又は地位級								
						土地利用占有率								
						主要作物樹種								
8 類 地 計					1	平均収穫量率 (%)								
						土地利用占有率								
						主要作物樹種								
宗像丘陵群合計					62	平均収穫量率 (%)								
						土地利用占有率								
						主要作物樹種								

地域区分		該町村名	水利用の概要	類地区の内訳	土地利用の現況				地域名	立花丘陵群地域				
類地区区分	該町村名	市名	水利用の概要	類地区区分 示性式	面積 km ²	区分	農地		草地	林地		宅地 その他	主要経営形態の概要	備考
							田	畑		普通畑	樹園地			
II	(立花丘陵群)	山田村	山田村	1-1.2	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級	2						水稻, 麦, そさい	
						土地利用占有率	a							
						主要作物樹種	水稻							
						平均収穫量率 (%)	95							
		山田上	山田上	1-2.2	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級	2						水稻, 麦, そさい	
						土地利用占有率	a							
						主要作物樹種	水稻							
						平均収穫量率 (%)	90							
III	古賀町 新宮町 福岡市 久松市	山田村	山田村	1-3.3	19	土じょう生産力可能性分級又は地位級				3	3		果樹, みかん 経済性の低い広葉樹林 一部スギ, ヒノキ	
						土地利用占有率		d			b			
						主要作物樹種		みかん		針	広 針			
						平均収穫量率 (%)				80	60			
		山田村	山田村	1-2.3 青柳水田	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級	3						果樹, みかん 一部水稻	
						土地利用占有率	d				c			
						主要作物樹種	水稻			みかん				
						平均収穫量率 (%)	85							
2 類 地 計														

類 地区 分	該 町 市 名	水 利 用 の 概 要	類 地区 分 の 内 訳		土 地 利 用 の 現 況				主 要 経 営 形 態 の 概 要	備 考			
			類 地区 分 示 性 式	面 積 km ²	区 分	農 地		草 地			林		宅 地 其 他
						田	畑				人工林	天然林	
			1-3.2		土地 利用 占 有 率	普通畑 樹園地		2	3	果樹, みかん, 水 稲, 林 広針混合林 一部スギ, ヒノキ用 材林			
				14	主要作物樹種	みかん		針	広 針				
				34	平均収穫量率 (%)			110	80				
3 類 地 計													
IV			1-3.4		土地 利用 占 有 率				4	広葉樹 放置林 住宅化が進んでいる			
					主要作物樹種				a	d			
				2	平均収穫量率 (%)				広				
			1-4.2		土地 利用 占 有 率	d		2	2	広葉樹 (楠の天然林を含む) スギ, ヒノキの用材 林 一部 みかん			
				6	主要作物樹種	みかん		針	広				
				8	平均収穫量率 (%)			120	90				
4 類 地 計													
立 花 丘 陵 群 合 計				44									

地域名		四王寺丘陵群地域																		
地区区分	該町村名	水利利用の概要	土地利用の現況										主要経営形態の概要	備考						
			地区区分	面積 km ²	区分	農地			草地	林地		宅地 その他								
						田	普通畑	樹園地		人工林	天然林									
II	(四王寺丘陵群)	小河川	1-2.2	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級										水稲, 麦					
					土地利用占有率	a														
					主要作物樹種	水稲														
					平均収穫量率(%)	90														
					2 類 地 計	1														
III	岡野町 大宰府町 筑紫野町 宇美町 志免町		1-3.3	19	土じよう生産力可能性分級又は地位級						3			経済性の低い 広葉樹 一部果樹 ブドウ						
					土地利用占有率					a										
					主要作物樹種					広										
					平均収穫量率(%)					60										
					1-2.3	4	土じよう生産力可能性分級又は地位級									3			経済性の低い 広葉樹	
					土地利用占有率		a				a									
					主要作物樹種		水稲				広									
					平均収穫量率(%)		85				60									
					1-3.2	6	土じよう生産力可能性分級又は地位級									2	3		広葉樹 一部スギ, ヒノキの 用材林	
					土地利用占有率						d	b								
主要作物樹種					針		広													
平均収穫量率(%)					110		75													

地域区分		該町村名	水利利用の概要	類地区内の面積 km ²	土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考	
					区分	農地	草地	林地			宅地その他
		該町村名	水利利用の概要	類地区内の面積 km ²	区分	農地 田	草地 畑 普通畑 樹園地	林地 人工林 天然林	宅地その他	主要経営形態の概要	備考
II	(糸島丘陵群)	福岡市志摩郡	溜池かんがいがある 将来筑紫山地に ダムを作り導水 することが望ま れている	1	1-1.2	2					水稲, そさい
					1-2.2	a	水稲				
III	2 類地			2							
					1-2.3	a	水稲		4		
				1							
				24			d		3		広葉樹 近年みかん新植
							みかん	a	広		
									70		

類地区分	該町村名	水利利用の概要	類地区内の 地区別 面積 km ²	土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考				
				区分	農地	草地	林地			宅地その他			
				田	普通畑	樹園地	人工林	天然林					
IV	3 類 地 計		1-1.3	土地生産力可能性分級又は地位級						水稻, そさい 花弁(北嶺)			
				土地利用占有率	a								
				主要作物樹種	水稻								
				平均收穫量率 (%)	85								
				土地生産力可能性分級又は地位級					4			針広混 放置林	
				土地利用占有率						a			
				主要作物樹種							針 広		
				平均收穫量率 (%)	4						40		
				土地生産力可能性分級又は地位級	1-1.4						4		水稻 畑, そさい, イチゴ 一部防風保安林
				土地利用占有率							d		
主要作物樹種								針					
平均收穫量率 (%)	3							30					
土地生産力可能性分級又は地位級	1-2.4						4		マツ 防風保安林				
土地利用占有率							a						
主要作物樹種									針				
平均收穫量率 (%)	5							30					
土地生産力可能性分級又は地位級	1-4.3									広葉樹 一部スギ, ヒノキ用 材林 果樹, みかん			
土地利用占有率							d		2	3			
主要作物樹種							みかん		d	a			
平均收穫量率 (%)	23								針	広	65		

地域名		三池丘陵地域															
地域区分	該町村名	水利利用の概要	土地利用の現況										主要経営形態の概要	備考			
			地区区分		農田	地		草地	林		宅地その他						
			示性式	面積 km ²		普通畑	樹園地		人工林	天然林							
			区	分	主要作物樹種		平均收穫量率 (%)										
II	(三池丘陵) 大牟田市 高田町		1-1.2		土じよう生産力可能性分級又は地位級										水稲, 小麦, そさい		
				1	土地利用占有率	a											
					主要作物樹種	水稲											
					平均收穫量率 (%)	95											
2 類 地 計				1													
III	大牟田市 高田町	小河川	1-2.3		土じよう生産力可能性分級又は地位級										水稲, 麦, そさい		
				1	土地利用占有率	a											
					主要作物樹種	水稲											
					平均收穫量率 (%)	90											
1-1.3				土じよう生産力可能性分級又は地位級										水稲, 麦, そさい			
	1	土地利用占有率	a														
		主要作物樹種	水稲														
		平均收穫量率 (%)	90														
3 類 地 計			1-3.3		土じよう生産力可能性分級又は地位級										みかん 一部広葉樹 放置林		
				13	土地利用占有率	c											
					主要作物樹種	みかん											
					平均收穫量率 (%)	55											
3 類 地 計				15													

IV	1-4.3	土地生産力可能性分級又は地位級							3	経済性のやや低い広葉樹	
		土地利用占有率							a	みかん	
		主要作物樹種								広	
		平均収穫量率 (%)	12							70	
4 類 地 計		12									
三池丘陵群合計		28									

地域区分	該当市町村名	水利利用の概要	類地区内訳		土地利用の状況				地域名	島	城			
			地区別	面積 km ²	区分	農田	普通知	樹園地				草地	林地	宅地その他
IV	沖ノ島 (大島村)		1-4.4		土じょう生産力可能性分級又は地位級					人工林	天然林	4	広葉樹 放置林	
					土地利用占有率						a			
					主要作物樹種						広			
					平均収穫量率 (%)	1					30			
IV	藍島 (北九州市)		1-3.4	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4	広葉樹 放置林	
					土地利用占有率						a			
					主要作物樹種						広			
					平均収穫量率 (%)						20			
					計									
IV	小呂島 (福岡市)		1-3.4	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4	放置林	
					土地利用占有率						a			
					主要作物樹種						広			
					平均収穫量率 (%)						30			
					計									

IV	姫島 (志摩町)	1-4.4	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4	放置林		
			土地利用占有率							a			
			主要作物樹種								広		
			平均収穫量率 (%)	1							35		
	計												
IV	海島 (福岡市)	1-4.4	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4	放置林		
			土地利用占有率							a			
			主要作物樹種								広		
			平均収穫量率 (%)	1							30		
IV	能古島 (福岡市)	1-4.3	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4	畑, そさい 放置林		
			土地利用占有率							a			
			主要作物樹種				d				広		
			平均収穫量率 (%)	1							40		
	計												
IV	能古島 (福岡市)	1-2.3	土じょう生産力可能性分級又は地位級				3			4	畑, そさい 一部みかん 広葉樹 放置林		
			土地利用占有率							d			
			主要作物樹種				a				広		
			平均収穫量率 (%)	1							40		
IV	能古島 (福岡市)	1-4.3	土じょう生産力可能性分級又は地位級							3	広葉樹 放置林		
			土地利用占有率							a			
			主要作物樹種								広		
			平均収穫量率 (%)	1							45		

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区の区別	区内面積 km ²	土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考	
					農田	畑	草地	林地			宅地その他
					普通畑	樹園地					
Ⅲ	相ノ島 (新宮町)		1-4.4	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級			人工林	天然林	4	広葉樹 放置林
					土地利用占有率			a			
					主要作物樹種			広			
					平均収穫量率 (%)			30			
					計						
Ⅲ	相ノ島 (新宮町)		1-3.3	2	土じよう生産力可能性分級又は地位級	3				4	広葉樹 放置林
					土地利用占有率	c			b		
					主要作物樹種	そさい			広		
					平均収穫量率 (%)				40		
					計						
Ⅳ	大島 (大島村)		1-2.3	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級	3	3			4	広葉樹 放置林 水稲, そさい
					土地利用占有率	d	d		c		
					主要作物樹種	水稲	そさい		広		
					平均収穫量率 (%)	85			50		
					計						
Ⅳ	大島 (大島村)		1-4.4	2	土じよう生産力可能性分級又は地位級					4	広葉樹 放置林
					土地利用占有率				a		
					主要作物樹種				広		
					平均収穫量率 (%)				30		
					計						

		1-4.3		土地利用占有率					4	広葉樹 放置林
				主要作物樹種					a	
			5	平均収穫量率 (%)					60	
			8							
計										
IV	島 勝 (玄海町)	1-4.4		土地利用占有率					4	マツ 放置林
				主要作物樹種					a	
			0	平均収穫量率 (%)					針	
									20	
	島 地ノ (玄海町)	1-4.3		土地利用占有率					3	放置林 そざい
				主要作物樹種					a	
			1	平均収穫量率 (%)					50	
									4	
		1-6.4		土地利用占有率					a	放置林
				主要作物樹種					広	
			0	平均収穫量率 (%)					25	
			1							
計										
IV	島 白 (北九州市)	1-4.4		土地利用占有率					4	放置林
				主要作物樹種					a	
			1	平均収穫量率 (%)					25	
			1							
計										

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区内の区別		土地区分	土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考	
			地区別示性	面積 km ²		農地	草地	林地	宅地その他			
						田	畑 普通畑 樹園地	人工林	天然林			
Ⅳ	馬島 (北九州市)		1-3.4		土じよう生産力可能性分級又は地位級				4		放置林	
				0	土地利用占有率			a				
				0	主要作物樹種				広			
				0	平均収穫量率 (%)				25			
				21	計							
					離島地域合計							

地区分類	市名 該町	水利利用の概要	地区区分の内訳		土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考		
			地区区分 示性式	面積 km ²	農 田	地 地		草 地			林 地	宅 地 その他
						普通畑	樹園地					
I	(遠賀川低地)	遠賀川	1-1.1		1					水稲 (一部そさい)		
	田											
	方				A				d			
	赤				水稲							
II	直	遠賀川	1-1.2	17	98					水稲	ほとんど飢害 陥没田 未	
	方											
	手				樹種							
	州				(%)							
III	北	遠賀川 (小一部 (井戸かんがい) (砂丘の畑)	1-3.3	34	34					水稲		
	中											
	水				樹種							
	遠				(%)							
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川 (小一部 (井戸かんがい) (砂丘の畑)	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											
	賀				A							
	川				水稲							
II 類	岡	遠賀川	1-3.3	34	88					水稲		
	遠											
	賀				樹種							
	川				(%)							
III 類	岡	遠賀川	1-3.3	15	3				3	水稲		
	遠											
	賀				d			a	d			
	川				そさい			針				
I 類	岡	遠賀川	1-1.2	17						水稲		
	遠											

類 地区分	該 町	市 名	水利用の概要	類地区内の		土地				利用の				現 況	主要経営形態の概要	備 考
				示 区 式	面積 km ²	区 分	農 地		草 地	林 地		宅 地 その他				
							田	畑		普通畑	樹園地		人工林			
IV	鞍 北 中 水 遠 芦 岡	手 州 間 巻 賀 屋 垣 九	水利用の概要	1-1.3	16	土じょう生産力可能性分級又は地位級									水 稲	
						土地利用占有率	a									
						主要作物樹種	水 稲									
						平均収穫量率 (%)	85									
IV	鞍 北 中 水 遠 芦 岡	手 州 間 巻 賀 屋 垣 九	水利用の概要	1-2.3	26	土じょう生産力可能性分級又は地位級						4			水 稲 そ ざ い	
						土地利用占有率	d	d				c	d			
						主要作物樹種	水 稲	そ ざ い				広 針				
						平均収穫量率 (%)	85					50				
IV	鞍 北 中 水 遠 芦 岡	手 州 間 巻 賀 屋 垣 九	水利用の概要	1-1.4	57	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4		防 風 保 安 林	砂 丘 地
						土地利用占有率						a				
						主要作物樹種						針				
						平均収穫量率 (%)	1					30				
IV	鞍 北 中 水 遠 芦 岡	手 州 間 巻 賀 屋 垣 九	水利用の概要	1-2.4	7	土じょう生産力可能性分級又は地位級							4		防 風 保 安 林	砂 丘 地 小 丘 の と ころ
						土地利用占有率						a				
						主要作物樹種						針				
						平均収穫量率 (%)	1					30				
IV	鞍 北 中 水 遠 芦 岡	手 州 間 巻 賀 屋 垣 九	水利用の概要	1-4.3	1	土じょう生産力可能性分級又は地位級									放 置 林	
						土地利用占有率							a	3		
						主要作物樹種						広				
						平均収穫量率 (%)	1					60				

地域名		筑豊		平野		地域							
類地区分	該町村名	水利用の概要	地区内訳		土地利用の現況		主要経営形態の概要	備考					
			類別区示性式	面積 km ²	区分	農地			草地	林地		宅地その他	
						田				畑	普通畑		樹園地
I	(若宮盆地) 若宮町 宮田町	溜小河 池川	1-1.1		5	土じょう生産力可能性分級又は地位級						水稻, 麦 一部そさい	
						土地利用占有率	A						
						主要作物樹種	水稻						
						平均収穫量率 (%)	97						
1 類地計				5									
II			1-1.2		4	土じょう生産力可能性分級又は地位級						水稻, 麦 一部そさい	
						土地利用占有率	A						
						主要作物樹種	水稻						
						平均収穫量率 (%)	92						
III			1-2.2		3	土じょう生産力可能性分級又は地位級						水稻, 麦 一部そさい	
						土地利用占有率	A						
						主要作物樹種	水稻						
						平均収穫量率 (%)	90						
2 類地計				7									
III			1-2.3		12	土じょう生産力可能性分級又は地位級						水稻, そさい 一部ぶどう, 梅	
						土地利用占有率		d	d	d	b		
						主要作物樹種		そさい	ぶどう	針竹	天広		
						平均収穫量率 (%)			80	80	80		

地域区分		該町	市名	水利用の概要	類地区の	面積 km ²	土地利用の現況							地域名	豊平	野	地	域
類地区	区分	該町	市名	水利用の概要	類地区の	面積 km ²	区分	田	普通畑	樹園地	草地	林地		宅地 その他	主要経営形態の概要	備考		
												人工林	天然林					
I	1-1.1	(田川盆地)	町		13	1-1.1	1								水稲			
		香田	町				a											
		川崎	町				水稲											
		添田	町				95											
		赤直	町															
II	1-1.2	英彦	町	川	28	1-1.2												
		中山	町	山														
		水元	町	寺														
		中元	町	不			a											
		大田	町	足			水稲											
1 類 地 計						13												
II						28												
2 類 地 計						28												

Ⅲ	1-1.3	±じよう生産力可能性分級又は地位級	a	水稲							水稲 そさい			
				主要作物樹種										
				平均収穫量率 (%)	85									
				1-2.3	±じよう生産力可能性分級又は地位級	水稲		3	3			3		金の原台地を含む 畑, そさい ㊦ぶどう
						主要作物樹種		d	d			b	d	
						平均収穫量率 (%)		そさい				広		
				1-3.3	±じよう生産力可能性分級又は地位級	水稲						2	3	広葉樹 3 km ² について
						主要作物樹種					d	b		
						平均収穫量率 (%)					針	広	70	
				1-3.2	±じよう生産力可能性分級又は地位級	水稲						2	3	スギ, ヒノキ
主要作物樹種		d					c	c						
平均収穫量率 (%)		そさい					針	広						
平均収穫量率 (%)	4						110	70						
3 類 地 計	市街地	±じよう生産力可能性分級又は地位級	水稲								市街地			
				平均収穫量率 (%)	6									
8 類 地 計	田川盆地合計	±じよう生産力可能性分級又は地位級	水稲											
				平均収穫量率 (%)	77									

地域名		筑豊		平野		地域									
類地区分	該当町村名	水利用の概要		土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考						
		地区区分	面積 km ²	区分	農地		林地			宅地その他					
					田	畑	普通畑				樹園地	人工林	天然林		
I	(飯塚盆地) 穂田町 穂田町 井川町 穂波町 塚田町 竹田町 内築町 嘉山町 桂筑穂飯宮小瀬庄穂	1-1.1	14	1						水稲(裏作に一部, そさい)					
				a											
				水稲											
				100											
				1 類 地 計											
				II		1-1.2	14	2						水稲 一部に裏作 そさい	
								a							3
								水稲							d
								95							広
								44							70
2 類 地 計															
III		1-1.3	5												
				a											
				水稲											
3 類 地 計															

IV	3 類 地 計	1-2.3	土じよう生産力可能 性分級又は地位級	d	d			3	3	水箱, そざい 山は広, 針葉樹で經 済性が低い	谷間の水田 1-1-2の 林わかかれ	
			土地利用占有率					d	b			
			主要作物樹種						針	広, 針		
			平均収穫量率 (%)	38					90	60		
			1-3.3	土じよう生産力可能 性分級又は地位級						3	経済性の低い広葉樹	
			土地利用占有率						a			
			主要作物樹種						広			
			平均収穫量率 (%)	2					60			
			40									
			1-2.4	土じよう生産力可能 性分級又は地位級		3				4	経済性の低いマツ, 広葉樹	
		土地利用占有率							b			
		主要作物樹種							針, 広			
		平均収穫量率 (%)	4						40			
		1-3.4	土じよう生産力可能 性分級又は地位級						4	住宅 経済性の低い広葉樹		
		土地利用占有率							b			
		主要作物樹種							広			
		平均収穫量率 (%)	2						40			
		6										
VIII	4 類 地 計	湖 水	土じよう生産力可能 性分級又は地位級									
			土地利用占有率									
			主要作物樹種									
			平均収穫量率 (%)	1								
			(飯塚盆地) 嘉穂町 山田市 碓井町 桂川町									

類地区分	該町村名	市名	水利用の概要	類地区内の区別		土地利用の状況						主要経営形態の概要	備考	
				地区別示性	面積 km ²	区分	農地		草地	林地				宅地その他
							田	畑		普通畑	樹園地			
	筑穂敏宮小瀬庄稻	町穂波塚田竹田内築		市街地										
					9	土地生産可能性分級又は地位級								
						土地利用占有率								
						主要作物樹種								
						平均収穫量率 (%)								
8 類 地 計					10									
飯塚盆地合計					114									

地域名		豊前平野地域											
地区区分	該町村名	水利用の概要	地区内の分類	土地利用の現況						主要経営形態の概要	備考		
				分	農	地	草	林	地			宅	地
				区	田	畑	普通畑	樹園地	地	人工林	天然林	その他	
				面積 km ²	土地生産力可能性分級又は地位級	土地利用率	作物樹種	平均収穫量率 (%)	土地生産力可能性分級又は地位級	土地利用率	作物樹種	平均収穫量率 (%)	土地生産力可能性分級又は地位級
I	(小倉平野)北九州市	小河川	1-1.1	1	a	水稲	90						水稲
				4									
II	1 類 地 計	小河川	1-1.2	4									
III	2 類 地 計	小河川	1-2.3	13									
	3 類 地 計	小河川	1-1.3	3	a	水稲	80						
				12									
				15									

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区分		土地利用の現況						主要経営形態の概要	備考	
			面積 km ²	区別	区分	農地		草地	林地				宅地その他
						田	畑		人工林	天然林			
IV	(小倉平野) 北九州市	小河川	1-1.4	1-1.4	土地生産力可能性分級又は地位級							水稲 一部そさい	干拓地その 推進
					土地利用占有率	a							
			5		主要作物樹種								
					平均収穫量率 (%)	80							
4	遠賀川 源流地 (河内ダムム) (河内ダムム) (丸田ダムム) (丸田ダムム)	小河川流域の水 工業, 上水道水 不足気味	1-3.4	1-3.4	土地生産力可能性分級又は地位級				4			経済性の低い広葉 樹, 住宅化しつつあ る	市内
					土地利用占有率				b	c			
			7		主要作物樹種				広				
					平均収穫量率 (%)				40				
VIII	4 類地計	市街地	12		土地生産力可能性分級又は地位級								
					土地利用占有率								
			68		主要作物樹種								
					平均収穫量率 (%)								
8	類地計		68										
小倉平野	合計		112										

類地区分	該町村名	水利用の概要	地区内の 面積 km ²	土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考				
				区分	農地	草地	林地			宅地その他			
				田	普通畑	畑	人工林	天然林					
Ⅲ			67	1-2.3	3	3	3	4		経済性の低い広葉樹 水稲, 麦, そさい ぶどう, もも (行橋 市)			
					d	d							
					水稲	そさい							
					平均収穫量率 (%)								
			8	1-3.3				3		経済性の低い広葉樹			
						d	a						
					水稲	(ぶどう)	広						
					平均収穫量率 (%)			60					
3 類 地 計			107	1-1.3	a	d				水稲, 麦 そさい			
					水稲	そさい							
					90								
					平均収穫量率 (%)								
Ⅳ			2	1-4.4				4		経済性の低い 広葉樹			
							a	d					
							広						
					平均収穫量率 (%)			30					
			15	1-1.4	4					水稲, 麦			
					b		d						
					水稲		針						
					85		30						

		1-4.3	土地利用占有率	主要作物樹種	平均收穫量率(%)	3	広葉, マツ
VIII	4 類 地 計		19				
	(豊前海岸 平野)	川 河					
	北九州市	飛行場					
	市						
	町						
	市						
	町						
	町						
	町						
	町						
	市						
	町						
村							
町							
大 権							
8 類 地 計		13					
豊前海岸平野合計		213					

地域名		福岡平野地域		地域						
地区分類	該町村名	水利用の概要	地区分類	土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考	
				区分	農地	草地	林地			宅地その他
				田	普通畑 樹園地		人工林 天然林			
II	(福岡低地)	見室	76	土地利用占有率					水稻(麦) そさい	
	津屋崎町	那珂		土地利用占有率	a					d
	福岡間賀	御笠		主要作物樹種	水稻					
	古賀	々々		平均収穫量率 (%)	97					
	新宮	その他		土地利用占有率						
	福岡市	小河川		土地利用占有率	c					c
	久保			主要作物樹種	水稻					
	篠須			平均収穫量率 (%)	90					
	粕志									
	志免									
	宇美									
	太宰府									
	筑紫									
	大野									
春日										
那珂										
早良										
志賀										
2 類 地 計			78							
III	見室	川川川川地	63	土地利用占有率			3		放置林 一部 水稻, そさい, 果(みかん, ぶどう)	
	那珂			土地利用占有率	d	d	b	d		
	御笠			主要作物樹種	水稻			広, 針		
	砂丘			平均収穫量率 (%)	95			60		

IV	3 類 地 計	1-1.3	土じよう生産力可能性分級又は地位級	3						宅地化 水稻, そざい		
			土地利用占有率	a					d			
			主要作物樹種	水稻								
		26	平均収穫量率 (%)	93					3			
		1-3.3	土じよう生産力可能性分級又は地位級								経済性の低い広葉樹	
			土地利用占有率							a	d	
			主要作物樹種							広, 針		
		11	平均収穫量率 (%)							60		
				100								
	1-4.3	土じよう生産力可能性分級又は地位級						3		放置林		
		土地利用占有率							a			
		主要作物樹種							針, 広			
3	平均収穫量率 (%)								40			
	1-4.4	土じよう生産力可能性分級又は地位級							4		放置林	
		土地利用占有率							a	d		
		主要作物樹種							広, 針			
5	平均収穫量率 (%)								30			
	1-2.4	土じよう生産力可能性分級又は地位級		4							保安林	
		土地利用占有率		d	d				c	c	放置林	
		主要作物樹種		そざい					針	広, 針	畑, そざい	
14	平均収穫量率 (%)								30	40		
	1-3.4	土じよう生産力可能性分級又は地位級								4	放置林	
		土地利用占有率							a	d		
		主要作物樹種							広			
5	平均収穫量率 (%)								40			

類地区分	該町村名	水利用の概要	類地区分		土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考				
			類地区分	面積 km ²	区分	農地		草地			林地			
						田	畑				人工林	天然林		
IV			1-1,4		土地生産力可能性分級又は地位級				4		無立木地 砂丘 住宅			
					土地利用占有率	c			c				c	
					主要作物樹種					針				
					平均収穫量率 (%)	85			30					
VIII	4 類 地 計	ダム(曲淵, 那珂川) 室見 多々良 那珂川 計画 江川 ダム		40	土地生産力可能性分級又は地位級						市街地			
					土地利用占有率									
					主要作物樹種									
					平均収穫量率 (%)									
		飛行場		5	土地生産力可能性分級又は地位級									
					土地利用占有率									
					主要作物樹種									
					平均収穫量率 (%)									
8 類 地 計				79										
福岡低地合計				297										

地域名		福岡		平野		地域	
類 地区 分	該 町 名	市 名	水利用の概要	類地区内の 区別式 示性式		面積 km ²	
				1-1.2	1-2.3	1-3.2	1-2.4
II	(宗像盆地) 宗像町 玄海町		川 釣 その他小河川及 び溜池	土地利用占有率	a	主要作物樹種	水稻
				平均収穫量率 (%)	100		
2 類 地 計							
III				土地利用占有率	d	主要作物樹種	そさい
				平均収穫量率 (%)	70		
				土地利用占有率	b	針, 広葉樹	針, 広
				平均収穫量率 (%)	3		
3 類 地 計							
IV				土地利用占有率	d	主要作物樹種	水稻
				平均収穫量率 (%)	80		
				土地利用占有率	a	針	針
				平均収穫量率 (%)	30		
4 類 地 計							
5 類 地 計							
6 類 地 計							
7 類 地 計							
8 類 地 計							
9 類 地 計							
10 類 地 計							
11 類 地 計							
12 類 地 計							
13 類 地 計							
14 類 地 計							
15 類 地 計							
16 類 地 計							
17 類 地 計							
18 類 地 計							
19 類 地 計							
20 類 地 計							
21 類 地 計							
22 類 地 計							
23 類 地 計							
24 類 地 計							
25 類 地 計							
26 類 地 計							
27 類 地 計							
28 類 地 計							
29 類 地 計							
30 類 地 計							
31 類 地 計							
32 類 地 計							
33 類 地 計							
34 類 地 計							
35 類 地 計							
36 類 地 計							
37 類 地 計							
38 類 地 計							
39 類 地 計							
40 類 地 計							
41 類 地 計							
42 類 地 計							
43 類 地 計							
44 類 地 計							
45 類 地 計							
46 類 地 計							
47 類 地 計							
48 類 地 計							
49 類 地 計							
50 類 地 計							
51 類 地 計							
52 類 地 計							
53 類 地 計							
54 類 地 計							
55 類 地 計							
56 類 地 計							
57 類 地 計							
58 類 地 計							
59 類 地 計							
60 類 地 計							
61 類 地 計							
62 類 地 計							
63 類 地 計							
64 類 地 計							
65 類 地 計							
66 類 地 計							
67 類 地 計							
68 類 地 計							
69 類 地 計							
70 類 地 計							
71 類 地 計							
72 類 地 計							
73 類 地 計							
74 類 地 計							
75 類 地 計							
76 類 地 計							
77 類 地 計							
78 類 地 計							
79 類 地 計							
80 類 地 計							
81 類 地 計							
82 類 地 計							
83 類 地 計							
84 類 地 計							
85 類 地 計							
86 類 地 計							
87 類 地 計							
88 類 地 計							
89 類 地 計							
90 類 地 計							
91 類 地 計							
92 類 地 計							
93 類 地 計							
94 類 地 計							
95 類 地 計							
96 類 地 計							
97 類 地 計							
98 類 地 計							
99 類 地 計							
100 類 地 計							

地区分類	該町村名	水利利用の概要	地区内訳	土地利用の現況				主要経営形態の概要	備考					
				区分	農地		草地			林地				
					田	畑				人工林	天然林			
I	(糸島平野) 町 町 町 市 二丈摩原岡福	瑞梅寺川	1-1.1	1	普通畑				水稻, そざい					
					樹園地									
					田	a								
					水稻									
					平均収穫量率 (%)	100								
1 類 地 計			3											
				3										
				II	(糸島平野) 町 町 町 市 二丈摩原岡福	瑞梅寺山山等の河川水	1-1.2	2	普通畑				水稻, 麦	
									樹園地					
									田	a				
水稻														
平均収穫量率 (%)	95													
1-2.2			25											
				田	c	d	d	d	3					
				水稻	そざい	みかん	針	広	80					
				平均収穫量率 (%)	95		120							
2 類 地 計			3											
				28										
				III		河川	1-1.3	3	普通畑				水稻, そざい	
									樹園地					
田	a													
水稻														
平均収穫量率 (%)	90													
8			8											

			1-4.3		土地の生産力可能性分級又は地位級							3		針, 広葉樹
					土地利用占有率							a		
					主要作物樹種							針, 広		
				8	平均収穫量率 (%)							70		
	4 類 地 計			23										
VIII			市街地		土地の生産力可能性分級又は地位級									市街地
					土地利用占有率									
				1	主要作物樹種									
					平均収穫量率 (%)									
	8 類 地 計			1										
	糸 島 平 野 合 計			77										

III	小石原川 江川ダム計画	1-1.3	60	土じよう生産力可能 性分級又は地位級	3	3					水稲, そさい 苗木 (甘木市, 大刀 洗町)	
				土地利用占有率	b	c						
				主要作物樹種	水稲	水稲 そさい						
				平均収穫量率 (%)	100	90						
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級	3	3	3			3		
				土地利用占有率	d	d	c			c		
				主要作物樹種		苗木 そさい	柿 ぶどう			広		
				平均収穫量率 (%)	90					70		
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級						3		
				土地利用占有率						a		
VIII	3 類 地 計	1-3.3	31	土じよう生産力可能 性分級又は地位級							広葉樹	
				土地利用占有率								
				主要作物樹種						広		
				平均収穫量率 (%)						80		
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
				土地利用占有率								
				主要作物樹種								
				平均収穫量率 (%)								
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
				土地利用占有率								
VIII	筑後川	市街地	94	土じよう生産力可能 性分級又は地位級							市街地	
				土地利用占有率								
				主要作物樹種								
				平均収穫量率 (%)								
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
				土地利用占有率								
				主要作物樹種								
				平均収穫量率 (%)								
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
				土地利用占有率								
VIII	筑後川中流平野合計		344	土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
				土地利用占有率								
				主要作物樹種								
VIII	筑後川中流平野合計		344	平均収穫量率 (%)								
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
				土地利用占有率								
VIII	筑後川中流平野合計		344	主要作物樹種								
				平均収穫量率 (%)								
				土じよう生産力可能 性分級又は地位級								
VIII	筑後川中流平野合計		344	土地利用占有率								
				主要作物樹種								
				平均収穫量率 (%)								

地域名		筑紫平野		地域						
地区分類	該町村名	水利用の概要	土地利用の現況		備考					
			地区分類	面積 km ²		農田	草地	林地	宅地その他	
										普通畑
区分	市名	概要	区分	面積	農田	草地	林地	宅地その他	備考	
I	(南筑平野)	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	大牟田市	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	久留米市	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	広川町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	八女町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	黒木町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	上陽町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	立花村	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	山田町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	高瀬町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	瀬高町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	筑紫町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	三城町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
	大川町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。
大柳町	筑後部の山床日向その他	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	川川水	水田酪農, ニワトリ, 豚等散在する。	
I 類 地 計			232							
II			土地生産力可能性分級又は地位級							
			土地利用率	c						水稲, 麦
			主要作物樹種	水稲	そさい				d	そさい
			平均収穫量率 (%)	100						

類地区分	該町 市名	水利利用の概要	類地区分		土地利用の状況				主要経営形態の概要	備考				
			類地区分 示性式	面積 km ²	区分	農田	普通畑	畑園地			草地	林地	宅地 その他	
IV			1-3.4	16	土じよう生産力可能性分級又は地位級					4		放置林広葉樹 宅地化		
					土地利用占有率						b		c	
					主要作物樹種								広	
					平均収穫量率 (%)						40			
			1-4.3	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級					3		広葉樹		
					土地利用占有率						a			
					主要作物樹種						広			
					平均収穫量率 (%)						90			
			1-2.4	9	土じよう生産力可能性分級又は地位級	3	3	3		3	4	水稲, そざい, みかん 放置林広葉樹		
					土地利用占有率	d	d	c		d	b		d	
					主要作物樹種	水稲	そざい	みかん		竹	広			
					平均収穫量率 (%)	90			90	50				
VII	4 類 地 計		26											
					市街地									
			池	1	土じよう生産力可能性分級又は地位級									
					土地利用占有率									
					主要作物樹種									
					平均収穫量率 (%)									

昭和42・43年 縮尺20万分の1

土地分類図付属資料

(福岡県)

昭和45年3月印刷

昭和45年3月発行

編集兼発行 経済企画庁総合開発局

印刷 大蔵省印刷局

